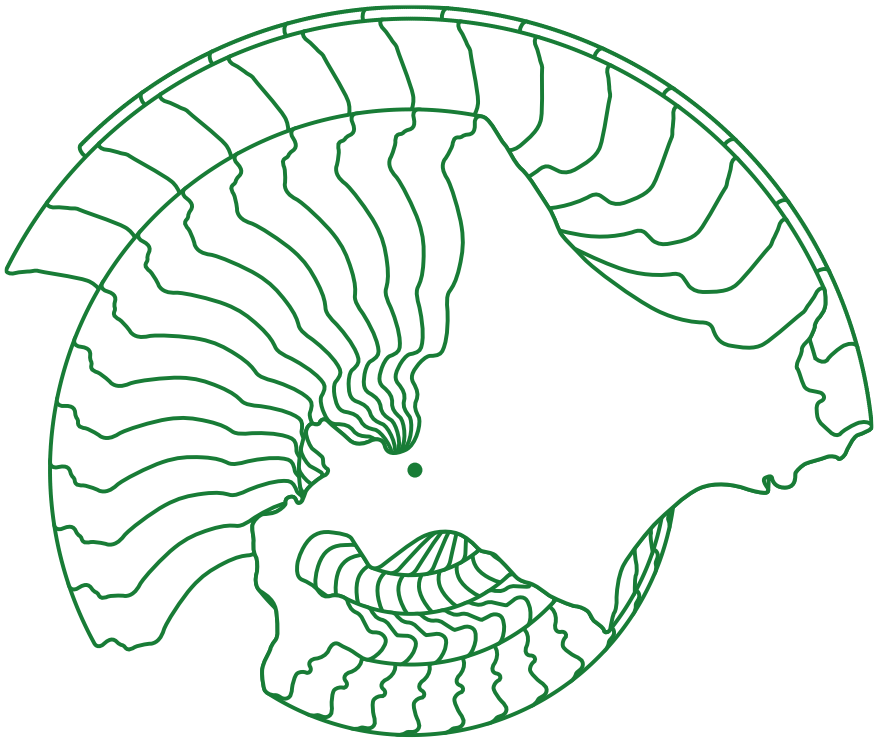


HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学概要

2008-2009

北海道大学の基本理念と長期目標

北海道大学は，大学院に重点を置く基幹総合大学であり，その起源は，日本最初の近代的大学として1876年に設立された札幌農学校に遡る。爾来，帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史のなかで，本学は，「フロンティア精神」，「国際性の涵養」，「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念を掲げ，培ってきた。

社会の要請に応えて国立大学法人としての歩みを始めるにあたって，北海道大学は，これらの基本理念を再確認するとともに，社会に対する説明責任を認識しつつ，新たに獲得した自由の中で，新世紀における知の創成，伝承，実証の拠点として発展するための長期的な目標を，以下のように定めるものである。

フロンティア精神

フロンティア精神とは，学生及び教職員がそれぞれの時代の課題を引き受け，敢然として新しい道を切り拓いていくべきとする理想主義を意味する。札幌農学校の開校式にあたってクラーク博士が唱えた“lofty ambition”(高邁なる大志) という言辞を端緒として，世紀を超えて北海道大学を揺るぎなく支えてきた基本理念である。

21世紀に至り，学問におけるパラダイム転換や新たに提起される人類的課題に応え得る研究を不断に展開することが，現代におけるフロンティア精神の発現である。北海道大学は，学問の自由を基礎に，純理と応用の別を問わない創造性豊かな研究を推進するとともに，大学院組織等の柔軟な展開を通じて研究教育機能を飛躍的に発展させることにより，人類史的課題に応え得る世界水準の研究の推進を目指す。

国際性の涵養

欧米の文化と科学技術を導入し，外国人教師の英語による授業を行った札幌農学校は，設立当初から多様な世界にその精神を開いていた。それ以来，多くの本学の卒業生が海外において活躍し，国際性の涵養という理念が，さまざまな形で受け継がれている。

教養教育の充実によって自文化の自覚に裏づけられた異文化理解能力を養い，外国語コミュニケーション能力を高め，国際的に活躍できる人材を育成することの必要性はいうまでもない。北海道大学は，学生及び教職員の国際性を涵養し，国際社会の発展に寄与するため，海外留学・研修の機会を拡大するとともに，外国人研究者・留学生の受け入れを積極的に推進し，アジア・北方圏をはじめとする世界の人々との文化的・社会的交流の促進を目指す。

全人教育

札幌農学校は，農業専門家の養成に止まらず，豊かな人間性と高い知性を兼ね備え，広い教養を身につけた人間の育成を図った。このことは，内村鑑三，志賀重昂，新渡戸稲造，有島武郎など思想・文学をはじめ，人文社会分野における優れた人材を次々に輩出したことにも示されている。北海道大学における全人教育の理念は，今日に至るまで，専門的知識を活用するための総合的判断力と高い識見を備えた人材育成の基盤としての教養教育を重視する伝統として継承されている。

この理念をさらに発展させるために，北海道大学は，豊かな人間性と高い知性を涵養する幅広い人間教育を進め，自由・自主独立の精神の涵養と自律的個の確立を図るとともに，人権を尊重し，社会的要請に的確に対応しうる基盤的能力の育成を目指す。

実学の重視

実学の重視という理念は，札幌農学校が設立後の様々な苦難を乗り越えて総合大学へと発展する過程において二つの意味を含みつつ定着した。即ち現実世界と一体となった普遍的学問の創造としての研究と，基礎研究のみならず応用や実用化を重んじ研究成果の社会還元を重視するという意味である。北海道の広大な自然の中で行なわれた宮部金吾の植物の研究や中谷宇吉郎による雪の研究等は，身近な現象を芽として普遍的真理を創造した研究の精華であったし，北海道大学における研究の中には，北海道の産業とともに発展したものが少なくない。

北海道大学は，実学重視の理念の普遍的かつ今日的意義を追求し，現実世界と一体となった普遍的真理や，北海道の特性を生かした学問の創造を推進するとともに，産学官の連携協働の拡大を通じて，研究成果を北海道，さらに日本，世界に還元する。あわせて大学院における高度な専門家及び職業人の養成並びに社会人教育を充実することを目指す。

Contents

- 基本理念と長期目標 1
- 総長からのメッセージ 2
- 沿革 3～4
- 組織
  - 組織図 5
  - 運営組織図 6
  - 役員・経営協議会委員・教育研究評議会評議員 7
  - 部局長等 8
  - 大学院・学部 9～15
  - 附置研究所 16
  - 全国共同利用施設・総合博物館 17
  - 学内共同教育研究施設等 18～19
  - 附属図書館 20
  - 北海道大学病院 21
- 教職員
  - 職員数 22
- 学生
  - 学生数 23～24
  - 入学状況 25～26
  - 卒業・修了者数（学位授与数） 27
  - 進路状況 28
  - 学生数統計・入学支援・就職支援 29
- 国際交流
  - 国際交流協定締結状況 30～32
  - 外国人留学生数 33～34
- 社会との連携
  - 公開講座等の実施状況 35～36
  - 寄附講座 37
  - 情報発信・交流の場 38
  - 他機関との組織的連携 39～40
- 全学的な教育・研究体制
  - 教育・研究プログラム 41～42
- 財政
  - 平成20年度収入・支出予算 43
  - 科学研究費補助金等 44
- キャンパス
  - 札幌キャンパス 45～46
  - 函館キャンパス 47
  - 土地・建物・船舶 48
  - 施設所在地一覧 49～50

総長からのメッセージ

北海道大学は，学士号を授与する日本最初の高等教育機関である札幌農学校として1876年に創設されました。初代教頭のクラーク博士が札幌を去る際に学生に残した,「Boys, be ambitious!」は，日本の若者によく知られた言葉で本学のモットーでもあります。

北海道大学は,130余年の歴史の中で育まれた,「フロンティア精神」,「国際性の涵養」,「全人教育」それに「実学の重視」を教育研究の理念として掲げ,現在,国際的な教育研究の拠点を目指して教職員・学生それに同窓生が一丸となって努力しています。

北海道大学総長 佐伯 浩

教育の充実と国際化

北海道大学は，全学教育・専門教育それに大学院教育を通じて，専門的知識の習得と主体的かつ総合的な人格形成を図り，全人的な教育を身につけ，国際性豊かな人材を育成します。

さらに，魅力ある教育プログラムの充実とともに，厳密な成績評価と単位の実質化を図り,外国語による教育を推進し,国際的にみても高水準の人材育成システムを構築し，世界の教育研究拠点となることを目指しています。

研究の国際化

北海道大学は，大学院重点化により，教育研究の基盤を強化し，大学院においては組織の柔軟化をさらに進め,先導的・学際的な研究と知識の教授を行うことを目的とした学院・研究院構想を推進し，効率的な教育研究組織の形成を図ります。

これにより，分野の垣根を越えた研究プロジェクトによる新たな研究拠点の創設，外国語による講義や優秀な留学生を増やし，世界に開かれた大学，世界の教育研究拠点を目指します。

社会との連携

北海道大学は，社会への情報発信や地域との交流活動拠点として東京オフィス・北京オフィスの活用や，ホームページ･広報誌の充実，高校生を対象としたオープンキャンパスや入試広報さらには，公開講座や教員の講義ノートを世界へ発信するオープンコースウェアの充実など，本学への理解を得られるよう，多様な事業を展開していきます。

また，創成科学共同研究機構や知財・産学連携本部など，地域・産業界との共同事業・共同研究の拠点をさらに強化・活用して，研究成果を社会へ還元し，社会との連携強化を図ります。

創基130余年の歴史を基にさらなる挑戦

北海道大学は，大学の自主性・自立性をこれまで以上に発揮するために，2006年創基130年目の挑戦として，自らの努力はもちろんのこと，広く企業，個人及び同窓生の方々にご支援をいただくため「北大フロンティア基金」を創設しました。

この基金では，教育研究基盤の充実を図り，とりわけ優秀な人材の育成のため学生支援を中心にした活動を行い,地域社会や世界に貢献できる大学を目指しています。

本学では，建学の精神の一つである「フロンティア精神」を持って，多くの皆様方のご協力を得ながら，さらなる大学改革を進めていきます。

沿革

● 設置改廃関係　● 歴代総長関係

「札幌農学校時代」 1876年～

明治９年（1876）７月
- ● マサチューセッツ農科大学長 W. S. クラークが札幌農学校教頭として，教師ホイラーと教師ペンハロウ及び学生11人とともに札幌に到着

８月
- ● 14日，札幌農学校開校式挙行（本学開学記念日）

９月
- ● 調所広丈が校長に就任

11年（1878）10月
- ● 演武場（現在の時計台）竣工

14年（1881）２月
- ● 森 源三（開拓権少書記官）が校長兼務

19年（1886）７月
- ● 植物園竣工

12月
- ● 佐藤秀顕が道庁理事官校長事務取扱に就任

20年（1887）３月
- ● 佐藤昌介が校長職務代理に就任

21年（1888）12月
- ● 橋口文蔵が校長に就任

24年（1891）８月
- ● 佐藤昌介が校長心得に就任

27年（1894）４月
- ● 佐藤昌介が校長に就任

「東北帝国大学農科大学時代」 1907年～

明治40年（1907）６月
- ● 札幌農学校が東北帝国大学農科大学となり，大学予科を付設（同年９月，開学式挙行）

９月
- ● 佐藤昌介が東北帝国大学農科大学長に就任

「北海道帝国大学時代」 1918年～

大正７年（1918）４月
- ● 北海道帝国大学が設置され，東北帝国大学農科大学が北海道帝国大学農科大学となった
- ● 佐藤昌介が北海道帝国大学農科大学長に就任（北海道帝国大学総長兼務）

８年（1919）２月
- ● 北海道帝国大学農科大学が農学部に改称
- ● 医学部設置

４月
- ● 佐藤昌介が北海道帝国大学総長に就任

10年（1921）４月
- ● 医学部附属医院設置（同年11月診療開始）

13年（1924）９月
- ● 工学部設置

昭和５年（1930）４月
- ● 理学部設置

12月
- ● 南　鷹次郎が総長に就任

８年（1933）12月
- ● 高岡熊雄が総長に就任

12年（1937）12月
- ● 今　裕が総長に就任

16年（1941）11月
- ● 低温科学研究所設置

18年（1943）１月
- ● 触媒研究所設置
- ● 超短波研究所設置

20年（1945）６月
- ● 事務局及び学生部設置

11月
- ● 伊藤誠哉が総長に就任

21年（1946）３月
- ● 超短波研究所を応用電気研究所と改称

22年（1947）４月
- ● 法文学部設置

「北海道大学時代」 1947年～

昭和22年（1947）10月
- ● 北海道帝国大学が北海道大学となった
- ● 伊藤誠哉が総長に就任

24年（1949）５月
- ● 国立学校設置法が公布・施行され，新制の北海道大学（法文・教育・理・医・工・農・水産（函館市）の各学部）に改組
- ● 医学部附属医院を医学部附属病院と改称
- ● 伊藤誠哉が北海道大学長に就任

６月
- ● 教養学科（昭26．４～一般教養部）設置

25年（1950）３月
- ● 大学予科廃止

４月
- ● 結核研究所設置
- ● 法文学部が文学部と法経学部に分離

10月
- ● 島　善鄰が学長に就任

27年（1952）４月
- ● 獣医学部設置

28年（1953）４月
- ● 新制大学院（文・教育・法・経済・理・工・農・獣医・水産の各研究科）設置

８月
- ● 法経学部が法学部と経済学部に分離

29年（1954）10月
- ● 杉野目晴貞が学長に就任

30年（1955）４月
- ● 大学院に医学研究科を設置

32年（1957）７月
- ● 一般教養部を教養部と改称

33年（1958）４月
- ● 大学院に薬学研究科を設置

36年（1961）５月
- ● 工業教員養成所設置（昭44．３廃止）

40年（1965）４月
- ● 薬学部設置

41年（1966）10月
- ● 古市二郎が学長に就任

42年（1967）２月
- ● 古市二郎学長逝去に伴い阿部 與が学長事務取扱に就任

５月
- ● 堀内壽郎が学長に就任

６月
- ● 歯学部設置

８月
- ● 歯学部附属病院開院

45年（1970）４月
- ● 大型計算機センター（全国共同利用施設）設置

46年（1971）５月
- ● 丹羽貴知蔵が学長に就任

47年（1972）５月
- ● 保健管理センター設置
- ● 体育指導センター設置

49年（1974）４月
- ● 大学院に歯学研究科を設置

６月
- ● 結核研究所が免疫科学研究所に改組

50年（1975）５月
- ● 今村成和が学長に就任

52年（1977）４月
- ● 大学院に環境科学研究科（独立研究科）を設置

53年（1978）４月
- ● スラブ研究センター設置
- ● アイソトープ総合センター設置

54年（1979）４月
- ● 情報処理教育センター設置
- ● 機器分析センター設置

55年（1980）10月
- ● 医療技術短期大学部設置

56年（1981）４月
- ● 言語文化部設置
- ● 実験生物センター設置

５月
- ● 有江幹男が学長に就任

60年（1985）４月
- ● 遺伝子実験施設設置

62年（1987）５月
- ● 伴　義雄が学長に就任

平成元年（1989）５月
- ● 触媒化学研究センター（全国共同利用施設）設置（触媒研究所廃止）

２年（1990）６月
- ● スラブ研究センターが全国共同利用施設に改組

３年（1991）４月
- ● 留学生センター設置
- ● 量子界面エレクトロニクス研究センター設置

５月
- ● 廣重　力が学長に就任

４年（1992）４月
- ● 応用電気研究所が電子科学研究所に改組

５年（1993）４月
- ● 大学院に地球環境科学研究科（独立研究科）を設置（大学院の環境科学研究科を廃止）

６年（1994）６月
- ● エネルギー先端工学研究センター設置

７年（1995）４月
- ● 教養部廃止
- ● 高等教育機能開発総合センター設置
- ● 低温科学研究所が全国共同利用施設に改組
- ● 大学院の理学研究科，獣医学研究科が大学院講座制に移行（いわゆる大学院重点化）
- ● 環境保全センター設置

５月
- ● 丹保憲仁が総長に就任

８年（1996）５月
- ● 先端科学技術共同研究センター設置

８月
- ● ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー設置

９年（1997）４月
- ● 大学院の工学研究科が大学院講座制に移行

10年（1998）4月	● 大学院の薬学研究科が大学院講座制に移行
11年（1999）4月	● 大学院の農学研究科が大学院講座制に移行 ● 情報メディア教育研究総合センター設置（情報処理教育センター廃止） ● 総合博物館設置
12年（2000）4月	● 大学院の文学研究科，教育学研究科，法学研究科，経済学研究科，医学研究科，歯学研究科及び水産科学研究科が大学院講座制に移行 ● 大学院に国際広報メディア研究科（独立研究科）を設置 ● 遺伝子病制御研究所設置（免疫科学研究所改組及び医学部附属癌研究施設廃止） ● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター設置
13年（2001）4月	● 北方生物圏フィールド科学センターの設置に伴い，理学部附属臨海実験所・海藻研究施設，農学部附属植物園・農場・演習林・牧場，水産学部附属洞爺湖臨湖実験所・臼尻水産実験所・七飯養魚実習施設廃止 ● 先端科学技術共同研究センターの整備に伴い，理学部附属動物染色体研究施設，実験生物センター及び遺伝子実験施設廃止 ● 量子集積エレクトロニクス研究センター設置（量子界面エレクトロニクス研究センター廃止）
5月	● 中村睦男が総長に就任
14年（2002）2月	● 創成科学研究機構設置
4月	● 練習船うしお丸新設（練習船北星丸廃止）
15年（2003）4月	● 情報基盤センター設置（大型計算機センター及び情報メディア教育研究総合センター廃止）
9月	● 脳科学研究センター設置
10月	● 北海道大学病院設置（医学部附属病院と歯学部附属病院を統合） ● 知的財産本部設置

「国立大学法人北海道大学時代」2004年～

16年（2004）4月	● 北海道大学が国立大学法人北海道大学となった ● 大学院に情報科学研究科（独立研究科）を設置 ● エネルギー変換マテリアル研究センター設置（エネルギー先端工学研究センター廃止）
17年（2005）4月	● 大学院に水産科学研究院，地球環境科学研究院，水産科学院，環境科学院を設置（大学院水産科学研究科，地球環境科学研究科（独立研究科）廃止） ● 大学院に公共政策学教育部（専門職大学院），公共政策学連携研究部を設置 ● 創成科学共同研究機構設置（先端科学技術共同研究センター及び創成科学研究機構を統合） ● 体育指導センターが高等教育機能開発総合センターに統合 ● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター廃止 ● 人獣共通感染症リサーチセンター設置 ● アドミッションセンター設置
5月	● 大学文書館設置
18年（2006）4月	● 大学院に理学研究院，薬学研究院，農学研究院，先端生命科学研究院，理学院，農学院，生命科学院を設置（大学院の理学研究科，薬学研究科，農学研究科を廃止） ● 観光学高等研究センター設置
19年（2007）3月	● 医療技術短期大学部廃止
4月	● 大学院に教育学研究院及びメディア・コミュニケーション研究院，教育学院，国際広報メディア・観光学院を設置（大学院の教育学研究科，国際広報メディア研究科及び言語文化部を廃止） ● 外国語教育センター設置 ● アイヌ・先住民研究センター設置 ● 社会科学実験研究センター設置
5月	● 佐伯 浩が総長に就任
10月	● 知的財産本部を廃止し知財・産学連携本部（運営組織）へ移行
20年（2008）4月	● 大学院に保健科学研究院及び保健科学院を設置 ● 情報法政策学研究センター設置 ● 環境ナノ・バイオ工学研究センター設置 ● 数学連携研究センター設置 ● サステイナビリティ学教育研究センター設置 ● アドミッションセンターが学内共同教育研究施設から運営組織に移行

2期生・新渡戸稲造による書。現在は総長室にある。

組織図

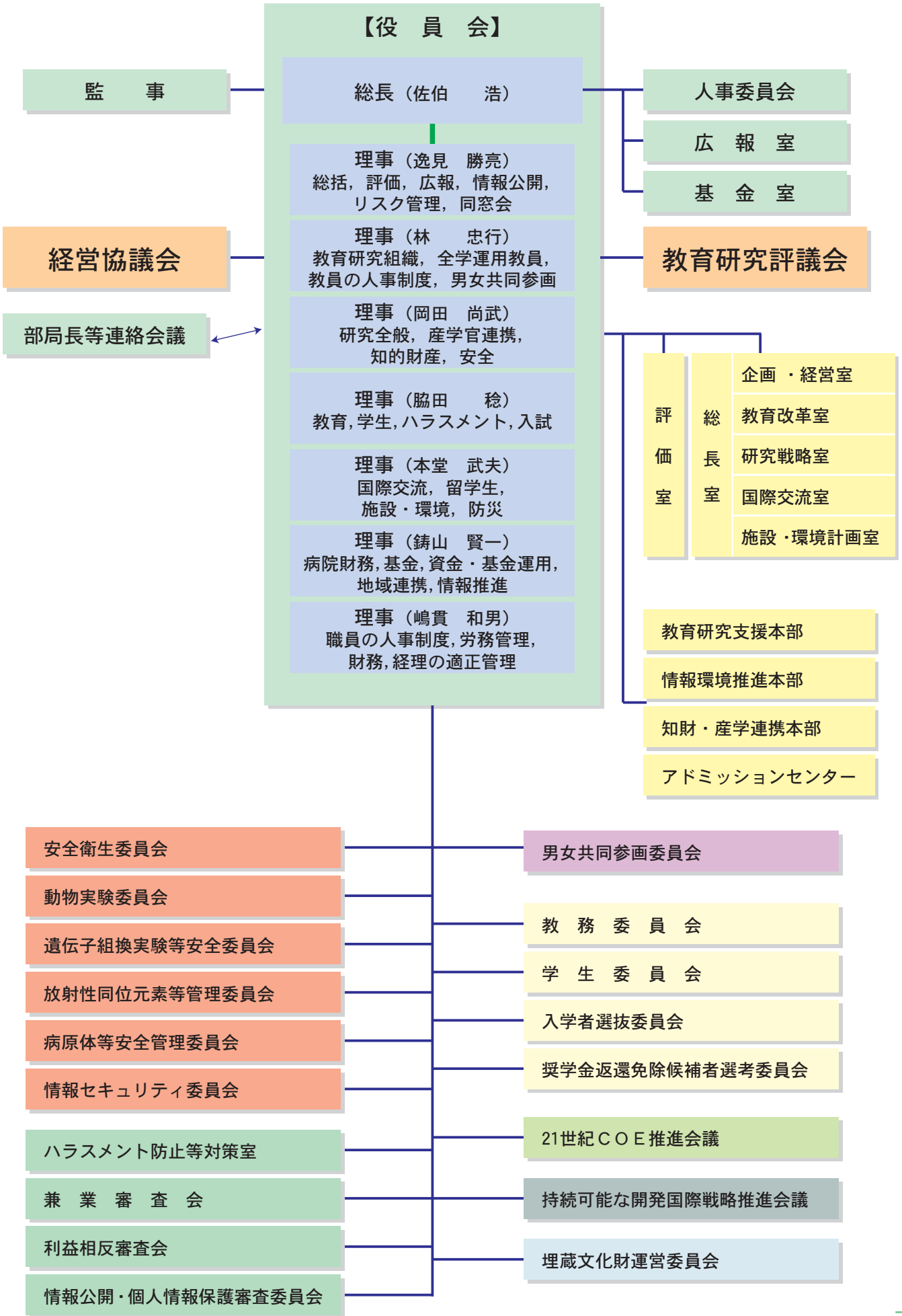
平成20年４月１日現在

国立大学法人北海道大学

- 監査室
- 事務局 (昭20・6)
  - 総務部（総務課（秘書室）・広報課・人事課・職員課）
  - 企画部（企画調整課・調査分析課・情報企画課・情報基盤課）
  - 財務部（主計課（財務管理室）・経理課・調達課）
  - 学務部（学生支援課・教務課（全学教育事務室）・入試課・キャリアセンター）
  - 学術国際部（研究協力課・国際企画課（留学生交流室））
  - 施設部（施設企画課・施設整備課・施設保全課・施設管理課）
- 附属図書館 (明９・12)
  - 北分館 (昭44・４)
- 大学院
  - 研究科
    - 文学研究科 (昭28・４)
    - 法学研究科 (昭28・４)
      - 高等法政教育研究センター (平12・４)
    - 経済学研究科 (昭28・４)
    - 医学研究科 (昭30・４)
      - 動物実験施設 (昭47・５)
    - 歯学研究科 (昭49・４)
    - 工学研究科 (昭28・４)
    - 獣医学研究科 (昭28・４)
      - 動物病院 (平19・４)
    - 情報科学研究科 (平16・４)
  - 学院
    - 水産科学院 (平17・４)
    - 環境科学院 (平17・４)
    - 理学院 (平18・４)
    - 農学院 (平18・４)
    - 生命科学院 (平18・４)
    - 教育学院 (平19・４)
    - 国際広報メディア・観光学院 (平19・４)
    - 保健科学院 (平20・４)
  - 教育部
    - 公共政策学教育部 (平17・４)
  - 研究院
    - 水産科学研究院 (平17・４)
    - 地球環境科学研究院 (平17・４)
    - 理学研究院 (平18・４)
      - 地震火山研究観測センター (平10・４)
    - 薬学研究院 (平18・４)
    - 農学研究院 (平18・４)
    - 先端生命科学研究院 (平18・４)
      - 次世代ポストゲノム研究センター (平18・４)
    - 教育学研究院 (平19・４)
      - 子ども発達臨床研究センター (平18・４)
    - メディア・コミュニケーション研究院 (平19・４)
    - 保健科学研究院 (平20・４)
  - 連携研究部
    - 公共政策学連携研究部 (平17・４)
      - 公共政策学研究センター (平19・４)
- 学部
  - 文学部 (昭25・４)
  - 教育学部 (昭24・５)
  - 法学部 (昭28・８)
  - 経済学部 (昭28・８)
  - 理学部 (昭５・４)
  - 医学部 (大８・２)
    - 北海道大学病院 (平15・10)
  - 歯学部 (昭42・６)
  - 薬学部 (昭40・４)
    - 薬用植物園 (昭51・５)
  - 工学部 (大13・９)
  - 農学部 (大８・２)
  - 獣医学部 (昭27・４)
  - 水産学部 (昭24・５)
    - 練習船おしょろ丸 (明42・２)
    - 練習船うしお丸 (平14・４)
- 附置研究所
  - 低温科学研究所 (昭16・11)
    - 環オホーツク観測研究センター (平16・４)
  - 電子科学研究所 (平４・４)
    - ナノテクノロジー研究センター (平14・４)
  - 遺伝子病制御研究所 (平12・４)
    - 疾患モデル動物実験施設 (平12・４)
    - ウイルスベクター開発センター (平12・４)
- 全国共同利用施設
  - 触媒化学研究センター (平元・５)
  - スラブ研究センター (平２・６)
  - 情報基盤センター (平15・４)
- 学内共同教育研究施設等
  - アイソトープ総合センター (昭53・４)
  - 機器分析センター (昭54・４)
  - 留学生センター (平３・４)
  - 高等教育機能開発総合センター (平７・４)
  - 総合博物館 (平11・４)
  - 量子集積エレクトロニクス研究センター (平13・４)
  - 北方生物圏フィールド科学センター (平13・４)
  - エネルギー変換マテリアル研究センター (平16・４)
  - ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー (平８・８)
  - 脳科学研究教育センター (平15・９)
  - 創成科学共同研究機構 (平17・４)
  - 人獣共通感染症リサーチセンター (平17・４)
  - 大学文書館 (平17・５)
  - 観光学高等研究センター (平18・４)
  - 外国語教育センター (平19・４)
  - アイヌ・先住民研究センター (平19・４)
  - 社会科学実験研究センター (平19・４)
  - 情報法政策学研究センター (平20・４)
  - 環境ナノ・バイオ工学研究センター (平20・４)
  - 数学連携研究センター (平20・４)
  - サステイナビリティ学教育研究センター (平20・４)
  - 保健管理センター (昭47・５)
  - 環境保全センター (平７・４)

運営組織図

平成20年５月１日現在



役員・経営協議会委員・教育研究評議会評議員

平成20年６月１日現在

北海道大学役員

総　長	佐伯　浩
理事・副学長	逸見勝亮
理事・副学長	林　忠行
理事・副学長	岡田尚武
理事・副学長	脇田　稔
理事・副学長	本堂武夫
理　事	鋳山賢一
理事・事務局長	嶋貫和男
監　事	木谷　勝
監　事	山本　穫

経営協議会委員

学内委員

総　長	佐伯　浩
理　事	逸見勝亮
理　事	林　忠行
理　事	岡田尚武
理　事	脇田　稔
理　事	本堂武夫
理　事	鋳山賢一
理　事	嶋貫和男
大学院教育学研究院長	青木　紀
大学院歯学研究科長	川浪雅光
北海道大学病院長	浅香正博
遺伝子病制御研究所長	上出利光

学外委員

北海道副知事	嵐田　昇
北海道新聞社取締役財務管理室長	江尻　司
北海道高等学校長協会会長 北海道札幌西高等学校長	大沼　寛
(社) 日本私立医科大学協会参与 北里大学名誉教授	柿田　章
(株) 日立製作所代表執行役　執行役副社長	川上潤三
ダイヤル・サービス (株) 代表取締役社長・ＣＥＯ (株) 生活科学研究所代表取締役所長 (財) ２００１年日本委員会理事長	今野由梨
北海道大学連合同窓会副会長 JFEホールディングス (株) 代表取締役社長	數土文夫
北海道経済産業局長	深野弘行
弁護士　原敦子法律事務所	原　敦子
国立大学法人岩手大学長	平山健一
北海道経済連合会会長 北海道電力 (株) 取締役相談役	南山英雄
(株) アークス代表取締役社長 (株) ラルズ代表取締役会長兼ＣＥＯ	横山　清

教育研究評議会評議員

総　長	佐伯　浩
理事・図書館長	逸見勝亮
理　事	林　忠行
理　事	岡田尚武
理　事	脇田　稔
理　事	本堂武夫
理　事	鋳山賢一
理　事	嶋貫和男
大学院文学研究科	望月恒子
大学院文学研究科	南部　昇
大学院法学研究科	瀬川信久
大学院法学研究科	常本照樹
大学院経済学研究科	井上久志
大学院経済学研究科	蟹江　章
大学院医学研究科	本間研一
大学院医学研究科	白土博樹
大学院歯学研究科	川浪雅光
大学院歯学研究科	鈴木邦明
大学院工学研究科	三上　隆
大学院工学研究科	但野　茂
大学院獣医学研究科	梅村孝司
大学院獣医学研究科	髙島郁夫
大学院情報科学研究科	小柴正則
大学院水産科学研究院	原　彰彦
大学院水産科学研究院	吉水　守
大学院地球環境科学研究院	岩熊敏夫
大学院理学研究院	山口佳三
大学院理学研究院	伊土政幸
大学院薬学研究院	松田　彰
大学院薬学研究院	有賀寛芳
大学院農学研究院	服部昭仁
大学院農学研究院	上田一郎
大学院先端生命科学研究院	田中　勲
大学院教育学研究院	青木　紀
大学院教育学研究院	所　伸一
大学院メディア・コミュニケーション研究院	杉浦秀一
大学院保健科学研究院	小林清一
大学院公共政策学連携研究部	佐々木隆生
北海道大学病院	浅香正博
低温科学研究所	香内　晃
電子科学研究所	笹木敬司
遺伝子病制御研究所	上出利光
触媒化学研究センター	上田　渉
スラブ研究センター	松里公孝
情報基盤センター	山本　強
北方生物圏フィールド科学センター	笹　賀一郎
外国語教育センター	江口　豊

部局長等

平成20年５月１日現在

事務局

事務局長（兼務）	嶋　貫　和　男
副理事（専任）	伊　藤　雅　之
総務部長	吉　村　泰　治
総務課長（秘書室長 兼務）	山　田　亜紀子
広報課長	青　木　満　里
人事課長	阿　部　禎　辰
職員課長	多　谷　　司
企画部長	鈴　木　　英
企画部次長（企画調整課長 兼務）	南　　俊　夫
調査分析課長	西　田　久美子
情報企画課長	武　川　利代已
情報基盤課長	深　堀　文　男
財務部長	両　角　晶　仁
主計課長	米　澤　聡　司
財務管理室長	谷　田　裕　幸
経理課長	小　森　元　章
調達課長	大　道　　元
学務部長	長　澤　貢　一
学生支援課長	媚　山　敏　文
教務課長	長　尾　義　昭
入試課長	市　山　準　一
キャリアセンター長	酒　井　洋　輔
キャリアセンター課長	今　野　孝　明
学術国際部長（副理事）	林　　和　彦
研究協力課長	佐　藤　博　之
国際企画課長	川野辺　　創
留学生交流室長	本　吉　　博
施設部長	増　川　敬　祐
施設企画課長	澤　口　哲　也
施設整備課長	田　島　良　雄
施設保全課長	加　藤　春　夫
施設管理課長	因　幡　克　己

監査室

監査室長	下　出　　明

附属図書館

館長	逸　見　勝　亮
副館長・北分館長	宇都宮　輝　夫
事務部長	五十嵐　哲　郎
情報管理課長	菅　原　英　一
情報サービス課長	加　徳　健　三
情報システム課長	杉　田　福　夫

大学院・学部

文学研究科長・文学部長	望　月　恒　子
事務長	奥　村　丈　東
法学研究科長・法学部長	瀬　川　信　久
事務長	石　川　雄　一
経済学研究科長・経済学部長	井　上　久　志
事務長	杉　山　敏　保
医学研究科長・医学部長	本　間　研　一
医学系事務部長	下　山　廣　志
総務課長	鹿　取　雅　幸
会計課長	江　坂　　眞
歯学研究科長・歯学部長	川　浪　雅　光
事務長	佐　竹　順　一
工学研究科長・工学部長	三　上　　隆
工学研究科・情報科学研究科・工学部事務部長	本　間　敏　史
総務課長	松　井　哲　司
経理課長	大　井　芳　美
教務課長	小　玉　修　士
獣医学研究科長・獣医学部長	梅　村　孝　司
事務長	関　口　公　男
情報科学研究科長	小　柴　正　則
水産科学院長・水産科学研究院長・水産学部長	原　　彰　彦
函館キャンパス事務部事務長	江刺家　勝　己
環境科学院長・地球環境科学研究院長	岩　熊　敏　夫
環境科学事務部事務長	遠　山　節　徳
理学院長・理学研究院長・理学部長	山　口　佳　三
理学・生命科学事務部長（事務課長 兼務）	山　田　杉　一
薬学研究院長・薬学部長	松　田　　彰
薬学事務部事務長	遠　藤　正　明
農学院長・農学研究院長・農学部長	服　部　昭　仁
農学事務部事務長	菅　野　信　雄
生命科学院長	松　田　　彰
先端生命科学研究院長	田　中　　勲
教育学院長・教育学研究院長・教育学部長	青　木　　紀
教育学事務部事務長	山　崎　　敏
国際広報メディア・観光学院長　メディア・コミュニケーション研究院長	杉　浦　秀　一
メディア・観光学事務部事務長	中　嶋　幸　夫
保健科学院長・保健科学研究院長	小　林　清　一
公共政策学教育部長・公共政策学連携研究部長	佐々木　隆　生

北海道大学病院

北海道大学病院長	浅　香　正　博
事務部長	早　坂　勇　二
総務課長	山　﨑　賢　司
経営企画課長	千　葉　　博
管理課長	太　田　晶　久
医事課長	成　田　博　昭
医療支援室長	松　川　政　廣

附置研究所

低温科学研究所長	香　内　　晃
事務長	山　内　一　昭
電子科学研究所長	笹　木　敬　司
遺伝子病制御研究所長	上　出　利　光

全国共同利用施設

触媒化学研究センター長	上　田　　渉
北キャンパス合同事務部事務長	細　野　正　廣
スラブ研究センター長	松　里　公　孝
情報基盤センター長	山　本　　強

学内共同教育研究施設等

アイソトープ総合センター長	玉　木　長　良
機器分析センター長	三　浦　敏　明
留学生センター長	本　堂　武　夫
高等教育機能開発総合センター長	脇　田　　稔
総合博物館長	馬　渡　駿　介
量子集積エレクトロニクス研究センター長	福　井　孝　志
北方生物圏フィールド科学センター長	笹　　賀一郎
事務長	山　本　恵　隆
エネルギー変換マテリアル研究センター長	黒　川　一　哉
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー長	田　中　　譲
脳科学研究教育センター長	栗　城　眞　也
創成科学共同研究機構長	岡　田　尚　武
人獣共通感染症リサーチセンター長	喜　田　　宏
大学文書館長	逸　見　勝　亮
観光学高等研究センター長	石　森　秀　三
外国語教育センター長	江　口　　豊
アイヌ・先住民研究センター長	常　本　照　樹
社会科学実験研究センター長	山　岸　俊　男
情報法政策学研究センター長	田　村　善　之
環境ナノ・バイオ工学研究センター長	渡　辺　義　公
数学連携研究センター長	津　田　一　郎
サステイナビリティ学教育研究センター長	佐々木　隆　生
保健管理センター所長	武　藏　　学
環境保全センター長	澤　村　正　也

附属教育研究施設等

法学研究科	
高等法政教育研究センター長	宮　本　太　郎
医学研究科	
動物実験施設長	三　輪　聡　一
獣医学研究科	
動物病院長	稲　葉　　睦
理学研究院	
地震火山研究観測センター長	村　上　　亮
先端生命科学研究院	
次世代ポストゲノム研究センター長	五十嵐　靖　之
教育学研究院	
子ども発達臨床研究センター長	青　木　　紀
公共政策学連携研究部	
公共政策学研究センター長	中　村　研　一
薬学部	
薬用植物園長	小　林　淳　一
水産学部	
練習船おしょろ丸船長	目　黒　敏　美
練習船うしお丸船長	山　口　秀　一
低温科学研究所	
環オホーツク観測研究センター長	江　淵　直　人
電子科学研究所	
ナノテクノロジー研究センター長	三　澤　弘　明
遺伝子病制御研究所	
疾患モデル動物実験施設長	畠　山　昌　則
ウイルスベクター開発センター長	志　田　壽　利

大学院・学部

平成20年 4 月 1 日現在

〇は協力講座，※は寄附講座・寄附分野，◇は連携講座，〔　〕は連携分野 を示す。

文学研究科・文学部

Graduate School of Letters / Faculty of Letters

全的人間性を陶冶する幅広い教養と高水準の研究を遂行し得る深い専門知識の教授，さらに，現実世界を適切に解釈する為の広い視野と総合的な判断力の養成を教育の理念に据える。学部教育では特に，外国語も含めた言語能力と人間の全体的把握への志向を養うことを目指す。

■文学研究科　4 専攻・19講座・ 1 協力講座

専　攻	講　座
思想文化学	哲学，倫理学，宗教学インド哲学，芸術学
歴史地域文化学	日本史学, 東洋史学, 西洋史学, 歴史文化論, 北方文化論, 〇スラブ社会文化論
言語文学	西洋言語学，西洋文学，言語情報学，日本文化論，中国文化論, 映像・表現文化論
人間システム科学	心理システム科学，行動システム科学，社会システム科学, 地域システム科学

■文学部　1 学科・ 4 学科目

学　科	学　科　目
人文科学科	哲学文化学，歴史学人類学，言語文学，人間システム科学

法学研究科・法学部

Graduate School of Law / School of Law

研究科は「優れた教育研究後継者の育成」,「高度の専門的知識を持った職業人の育成」,「高度な専門性と幅広い視野を身につけた法曹の養成」，学部は「複雑多様な社会現象に適切に対処しうる基礎的能力の涵養」，「豊かな人間性，知的感性を備えた指導的人材の育成」を教育理念とし，多様で充実したカリキュラム編成を特徴とする。

■法学研究科　2 専攻・ 5 講座・ 1 協力講座

専　攻	講　座
法学政治学	現代法，基礎法，政治学, 〇高等法政
法律実務	民事法，公法

■法学部　1 課程・ 6 学科目

課　程	学　科　目
法学課程	公法，民事法，刑事法，社会法，基礎法学，政治学

経済学研究科・経済学部

Graduate School of Economics and Business Administration / School of Economics and Business Administration

「深い愛情と高い使命感をもって革新と創造に取り組む指導的人材の育成」「専門知識と社会倫理を備え社会的課題に立ち向う自律的知性の涵養」，加えて研究科では「世界に伍した経済学・経営学の研究を担える人材の育成」「経済学と経営学の融合及び近接科学との連携による高度専門職業人の育成」を教育目標とし，目的意識をもった学生に適したカリキュラムの編成が特徴。

■経済学研究科　2 専攻・ 5 講座

専　攻	講　座
現代経済経営	経済分析，社会経済・歴史分析，経済政策，経営分析
会計情報	会計情報

■経済学部　2 学科・ 5 学科目

学　科	学　科　目
経済学科	経済理論，経済史，応用経済学
経営学科	経営学，経営情報

医学研究科・医学部

Graduate School of Medicine / School of Medicine

医学研究科の教育理念は「高い倫理観と豊かな人間性の涵養と高度な医学知識と技術の習得」であり，医学部は「医を支える高い倫理観と豊かな人間性の陶冶」，「高度な医学知識と技術の修得及びそれを維持する生涯学習を続ける態度・習慣の修得」，「医療チームにおいて他の専門職と連携し，高度医療を行う協調性の修得」を教育理念としている。

■医学研究科　2専攻・17講座・2協力講座・6寄附講座・1連携講座

専　攻	講　座
医学	生化学，解剖学，生理学，薬理学，病理学，微生物学，予防医学， 社会医療管理学，内科学，病態情報学，外科学，侵襲制御医学， 機能再生医学，生殖・発達医学，感覚器病学，神経病態学，先端医学， 〇免疫科学，〇癌病態学，◇臨床系連携講座，※置換外科・再生医学， ※分子イメージング，※時間医学，※人工関節・再生医学， ※分子制御外科学，※研究眼科学
医科学	

■医学部　2学科・25学科目

学　科	学　科　目
医学科	医学概論，医学史，人類遺伝学，解剖・発生学，生理学，生化学， 薬理学，病理学，細菌学，法医・医療情報学，衛生・公衆衛生学， 内科学，外科学，生殖・発達医学，精神・脳神経医学，感覚器医学， 機能回復医学，高次診断医学，リハビリテーション医学，侵襲制御医学
保健学科	看護学，放射線技術学，検査技術科学，理学療法学，作業療法学

歯学研究科・歯学部

Graduate School of Dental Medicine / School of Dental Medicine

口腔の健康管理を通じて全身の健康の保持増進を図るため，歯学及び歯科医療に関する専門的な知識及び技術を教授することにより，医療従事者としての職業倫理，豊かな人間性及び課題探求心を備えた歯科医師，歯学教育者及び研究者を育成することを目的とする。歯科医師としての豊かな教養と知性の涵養のため，小グループ制の「全人教育演習」「早期臨床体験実習」並びに，問題解決能力養成のための「研究実習」など特徴ある教育内容を展開している。

■歯学研究科　1専攻・3講座・1協力講座

専　攻	講　座
口腔医学	口腔機能学，口腔健康科学，口腔病態学，〇顎機能医療学

■歯学部　1学科・9学科目

学　科	学　科　目
歯学科	生体構造解析学，生体機能解析学，病因病態解析学，歯質・歯周再建学， 咬合再建学，口腔診断内科学，口腔顎顔面外科学，発育加齢歯科学， 口腔健康科学

中央ローン

クラーク像

○は協力講座，※は寄附講座・寄附分野，◇は連携講座，〔　〕は連携分野 を示す。

工学研究科・工学部

Graduate School of Engineering / Faculty of Engineering

学問の継承及び創造を通じて，工学分野の基礎的素養及び高度な専門的素養を身に付けた，国際化，科学技術の高度化，学際化等に対応できる多様な知識，判断力及び実務対応能力を持つ人材の育成を目的とする。

■工学研究科　15専攻・33講座・３協力講座・２寄附講座・９連携講座

専　攻	講　座
応用物理学	量子物性工学，凝縮系物理工学，光波動量子物理工学，固体量子物理工学
有機プロセス工学	有機工業化学，化学工学，○物質変換工学
生物機能高分子	生物工学，分子機能化学，◇動物細胞工学，◇ケミカルバイオテクノロジー
物質化学	機能材料化学，無機材料化学，◇ナノセラミックス
材料科学	エコマテリアル，マテリアル設計，エネルギー材料，○エネルギー変換マテリアル，◇マテリアル製造，◇フロンティアエネルギー工学
機械宇宙工学	宇宙システム工学，機械フロンティア工学，◇宇宙探査工学
人間機械システムデザイン	バイオ・ロボティクス，マイクロシステム，◇バイオメディカルシミュレーション
エネルギー環境システム	エネルギー生産・環境システム，応用エネルギーシステム
量子理工学	応用量子ビーム工学，プラズマ理工学，○ナノ材料科学，◇中性子マテリアル解析，◇核融合科学
環境フィールド工学	大気地圏環境工学，水圏環境工学
北方圏環境政策工学	寒冷地建設工学，技術環境政策学，※寒冷地防災環境工学，※不法投棄対策工学
建築都市空間デザイン	空間防災，空間計画
空間性能システム	空間性能，空間システム
環境創生工学	水代謝システム，社会基盤施設管理
環境循環システム	廃棄物資源工学，地圏循環工学

■工学部　４学科・16学科目

学　科	学　科　目
応用理工系学科	応用物理工学，応用化学，応用マテリアル工学
情報エレクトロニクス学科	情報工学，コンピュータサイエンス，電子情報，生体情報，メディアネットワーク，システム情報
機械知能工学科	機械情報，機械システム
環境社会工学科	シビルエンジニアリング，国土政策学，建築都市，衛生環境工学，資源循環システム

獣医学研究科・獣医学部

Graduate School of Veterinary Medicine / School of Veterinary Medicine

「多様な獣医学の社会的使命を理解し，科学的な考え方と判断ができる，創造性と人間性豊かな獣医師の養成」,「社会の要請に応えて我が国のみならず世界的にも活躍できる高度の獣医学的知識と技術を備えた獣医学研究者の養成」を教育理念として，少人数教育により，動物疾病に関する広範かつ専門的知識と技術の教授を行うことが特徴である。

■獣医学研究科　１専攻・５講座・１協力講座

専　攻	講　座
獣医学	比較形態機能学，動物疾病制御学，診断治療学，環境獣医科学，プリオン病学，○人獣共通感染症学

■獣医学部　１学科・４学科目

学　科	学　科　目
獣医学科	生物医科学，病因病態学，応用獣医学，臨床獣医学

情報科学研究科

Graduate School of Information Science and Technology

高度情報社会の発展に貢献し，知識基盤社会の進展を図ることを教育研究の理念とし，情報科学の学理の継承及び創造を通じて，幅広く深い学識を有し，国際性を備えた技術者を育成するとともに，自立して研究開発を行うことができる創造力の豊かな研究者を養成することを目的とする。

■情報科学研究科　６専攻・11講座・３協力講座・６連携講座

専　攻	講　座
複合情報学	複雑系工学，○大規模情報システム学
コンピュータサイエンス	知識ソフトウェア科学，数理計算科学
情報エレクトロニクス	集積システム，先端エレクトロニクス，○量子情報エレクトロニクス
生命人間情報科学	バイオインフォマティクス，生体システム工学，○生体機能工学，◇先端医工学
メディアネットワーク	情報メディア学，情報通信システム学，◇ユビキタスネットワーク学，◇メディアネットワーク社会学
システム情報科学	システム創成情報学，システム融合情報学，◇システム展開情報学，◇実システム開発，◇システムセンシング情報学

○は協力講座，※は寄附講座・寄附分野，◇は連携講座，〔　〕は連携分野 を示す。

水産科学院・水産科学研究院・水産学部

Graduate School of Fisheries Sciences /
Faculty of Fisheries Sciences / School of Fisheries Sciences

「人類の共有財産である海洋・水圏の生物資源の持続的生産とそれらの効率的利用，さらにそれらを担保する海洋生態系の保全の基礎と応用を総合的に考究する」ことを教育研究理念とし，国際社会，地域社会，産業社会からの共通の要請である地球環境問題，資源問題，食糧問題等を考え，創造的で意欲ある人材の養成を目的としている。そのために必要な高い専門性，広い視野と高い倫理観を養うことができるカリキュラム編成を特徴とする。

■水産科学院　2専攻・12講座

専　攻	講　座
海洋生物資源科学	海洋生物学，資源生物学，海洋環境科学，海洋資源計測学， 海洋産業科学，資源保全管理戦略
海洋応用生命科学	増殖生物学，育種生物学，海洋生物工学，生物資源化学， 生物資源利用学，安全管理生命科学

■水産科学研究院　2部門・12分野・2寄附分野

部　門	分　野
海洋生物資源科学	海洋生物学，資源生物学，海洋環境科学，海洋資源計測学， 海洋産業科学，資源保全管理戦略， ※水産総合基盤システム科学
海洋応用生命科学	増殖生物学，育種生物学，海洋生物工学，生物資源化学， 生物資源利用学，安全管理生命科学，※機能解析学（本間勘次記念）

■水産学部　4学科・4学科目

学　科	学　科　目
海洋生物科学科	海洋生物科学
海洋資源科学科	海洋資源科学
増殖生命科学科	増殖生命科学
資源機能化学科	資源機能化学

環境科学院・地球環境科学研究院

Graduate School of Environmental Science /
Faculty of Environmental Earth Science

地球科学，生物学，物質科学などの自然科学に基礎をおき，地球規模の環境問題の解明と解決を目指す教育研究を行うとともに，これらの課題に取り組む研究者及び高度専門職業人を養成することを目的とする。基礎学力に優れた学生を広く受け入れ，学際的な環境科学教育を行っている。総論，基礎論，特論，大学院共通講義，南極学カリキュラムなど多様なカリキュラムを用意し，本学全体の環境教育にも主導的な役割を果たしている。

■環境科学院　4専攻・20コース・1連携講座

専　攻	コ　ー　ス　等
環境起学	博士後期課程起学研究，修士課程（博士前期課程）先駆， 修士課程（博士前期課程）統合
地球圏科学	陸圏環境科学，物質循環・環境変遷学，大気海洋物理・気候力学， 惑星系物質科学，◇雪氷・寒冷圏科学
生物圏科学	生物多様性科学，生態遺伝学，環境分子生物学・微生物生態学， 植物生態学，動物生態学，海洋生物生産環境学，水圏環境生物学， 森林圏環境学，耕地圏環境学
環境物質科学	生体物質科学，ナノ環境材料，光電子科学，環境触媒化学

■地球環境科学研究院　4部門・17分野

部　門	分　野
統合環境科学	地球温暖化評価，オゾン層破壊評価，環境修復，探索計測，広領域連携
地球圏科学	陸域環境ダイナミクス学，環境変動解析学，化学物質循環学， 大気海洋物理学，気候力学
環境生物科学	陸域生態学，生態保全学，生態遺伝学，環境分子生物学
物質機能科学	生体物質科学，機能材料化学，分子材料化学

○は協力講座，※は寄附講座・寄附分野，◇は連携講座，〔　〕は連携分野 を示す。

理学院・理学研究院・理学部

Graduate School of Science /
Faculty of Science / School of Science

自然がどのように創り上げられ，どのような作用をしているか，人間は絶えずそれを知りたい，理解したいという願望を抱いている。この願望に根ざして築き上げられてきた学問を理学院・理学研究院・理学部は担い，以下の人材を育成することを教育目標とする
1．事象の本質を見極め，またその背後にある法則性を確立できる人材の育成。(アイディアを普遍的な問題として理論化し，実証していく能力を養成する。物事をモデル化してとらえることができ，それを論理的かつ感覚的に表現できる能力を養成する。)
2．学問研究の成果を論理的に表現して他人を論理的に説得し，リーダーシップをとって社会貢献できる人材の育成。

■理学院　6専攻・13講座

専　攻	講　座
数学	数学
化学	化学
量子理学	量子機能物理学，凝縮系物理学
宇宙理学	素粒子・原子核・宇宙物理学，宇宙惑星科学
自然史科学	地球惑星ダイナミクス，地球惑星システム科学，多様性生物学，科学コミュニケーション，地震学火山学
生命理学	生命構築科学，生命解析科学

■理学研究院　5部門・14分野

部　門	分　野
数学	数学
化学	物理化学，無機・分析化学，有機・生命化学
物理学	量子物理学，電子物性物理学，凝縮系物理学，非線形物理学
自然史科学	宇宙惑星科学，地球惑星ダイナミクス，地球惑星システム科学，多様性生物学
生命理学	生命機能科学，生命融合科学

■理学部　5学科・6学科目

学　科	学　科　目
数学科	数学
物理学科	物理学
化学科	化学
生物科学科	生物学，高分子機能学
地球科学科	地球科学

薬学研究院・薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences /
School of Pharmaceutical Sciences and Pharmacy

「画期的医薬品の創製と適正な臨床適用」に向けて有為な人材（研究者や指導的薬剤師）の養成をめざす。そのために基礎薬学，生命科学，創薬科学，並びに医療薬学から成るファーマサイエンスに関する教育と研究を展開している。

■薬学研究院　2部門・3分野・4寄附分野

部　門	分　野
創薬科学	生体機能科学，創薬化学，※神経病理・病態生化学（ＩＢＬ），※生体情報科学（ＨＳＳ・北海道和光純薬）
医療薬学	医療薬学，※創剤薬理学（トランスキュー・テクノロジーズ），※医薬品リスク管理学（アインファーマシーズ）

■薬学部　2学科・2学科目

学　科	学　科　目
薬科学科	薬科学
薬学科	薬学

○は協力講座，※は寄附講座・寄附分野，◇は連携講座，〔　〕は連携分野 を示す。

農学院・農学研究院・農学部

Graduate School of Agriculture /
Research Faculty of Agriculture / Faculty of Agriculture

地球レベルで存在する多様な人類的課題へ対応する新たな農学大系の創設と再構築を目指した研究を行うとともに，人類が持続的に生存するために必要な緊急課題解決までの全領域をカバーする教育体制を整備し，地域的並びに世界的視点からの判断能力を有する研究者及び高度専門職業人を養成する。

■農学院　4専攻・15講座

専攻	講座
共生基盤学	共生農業資源経済学，食品安全・機能性開発学，バイオマス転換学，生物共生科学
生物資源科学	応用分子生物学，植物育種科学，作物生産生物学，家畜生産生物学
応用生物科学	食資源科学，生命分子化学
環境資源学	生物生態・体系学，地域環境学，森林資源科学，森林・緑地管理学，生物生産工学

■農学研究院　3部門・15分野

部門	分野
生物資源生産学	作物生産生物学，園芸緑地学，家畜生産学，畜産資源開発学，生物生産工学，農業経済学
環境資源学	生物生態・体系学，地域環境学，森林資源科学，森林管理保全学
応用生命科学	育種工学，応用分子生物学，生命有機化学，分子生命科学，食品科学

■農学部　7学科・7学科目

学科	学科目
生物資源科学科	生物資源科学
応用生命科学科	応用生命科学
生物機能化学科	生物機能化学
森林科学科	森林科学
畜産科学科	畜産科学
農業工学科	農業工学
農業経済学科	農業経済学

生命科学院・先端生命科学研究院

Graduate School of Life Science / Faculty of Advanced Life Science

生命科学研究は，日本の科学技術振興の重点課題の一つとして，国際性のある先端的，融合的な研究の進展とその成果に基づいた産業化，そのための有効な人材養成が緊急の課題となっている。これまで，既存の部局で別々に行われてきた生命科学の教育・研究を相互の独自性を保ちながらも，将来の新分野の創設などをめざした新しい連携，融合の努力が切実に求められていた。この度，これまでの部局の壁を超えた新しい生命科学の教育，研究をめざす融合型組織として，生命科学院と，その研究の中核組織である先端生命科学研究院が平成18年４月，発足した。

生命分子の機能統合と生体機能制御の解明を通して，医薬・創薬等への展開を目指した研究を推進するとともに，先端的バイオ研究を推進し，本学の生命科学に関する基礎的研究とそれに基づくより出口に近い応用開発究の中枢となることが期待される。

■生命科学院　1専攻・3講座

専攻	講座
生命科学	生命分子科学，細胞機能科学，生体制御科学

■先端生命科学研究院　1部門・3分野・2寄附分野

部門	分野
先端生命科学	先端生命分子科学，先端細胞機能科学，先端生体制御科学，※計算分子生命科学，※生命分子機能学（塩野義）

教育学院・教育学研究院・教育学部

Graduate School of Education /Faculty of Education /
School of Education

「人間の科学を担うにふさわしい知識と人格の形成」，「人間の科学を開拓するにふさわしい専門的力量の獲得」，「人間の科学を基礎に，実践的教育課題の解決に立ち向かうための総合的・創造的能力の育成」を教育理念とする。

■教育学院　1専攻・5講座

専攻	講座
教育学	学校システム開発論，発達教育臨床論，教育社会計画論，健康スポーツ教育論，国際多元文化教育論

■教育学研究院　1部門・2分野

部門	分野
教育学	人間発達科学，教育社会発展論

■教育学部　1学科・4学科目

学科	学科目
教育学科	教育心理学，教育基礎論，教育社会科学，健康体育学

○は協力講座，※は寄附講座・寄附分野，◇は連携講座，〔 〕は連携分野 を示す。

国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院

Graduate School of International Media, Communication, and Tourism Studies/ Research Faculty of Media and Communication

広報・ジャーナリズム，メディア文化，言語コミュニケーション及び観光創造に関する領域において，現代社会の課題に柔軟かつ的確に対応し，並びに地域社会及び国際社会において活躍するために必要な専門的能力を備えた研究者及び職業人を養成することを目的とする。

■国際広報メディア・観光学院　2専攻・10講座・1寄附講座・1連携講座

専　攻	講　座
国際広報メディア	公共伝達論，ジャーナリズム論，国際広報論，メディア文化論，マルチメディア表現論，言語伝達論，言語習得論，日本言語論，◇国際広報戦略論
観光創造	観光創造論，国際地域文化論，※観光地域マネジメント論

■メディア・コミュニケーション研究院　1部門・9分野・1連携分野

部　門	分　野
メディア・コミュニケーション	公共伝達論，ジャーナリズム論，国際広報論，メディア文化論，マルチメディア表現論，言語伝達論，言語習得論，国際地域文化論，多元文化教育論，〔国際広報戦略論〕

保健科学院・保健科学研究院

Graduate School of Health Sciences / Faculty of Health Sciences

高度医療専門職の社会的ニーズに応えるため，最先端の知識と実践技術を有し，次世代の保健科学を担う高度医療専門職の育成，及び専門分野を越えて世界の保健科学研究をリードする研究者の育成を目的とする。地域の医療水準の向上，健康増進に寄与するとともに，我が国の保健科学領域の高等教育及び学術研究水準の向上と発展を目指している。

■保健科学院　1専攻・2コース

専　攻	コ　ー　ス
保健科学	保健科学，看護学

■保健科学研究院　1部門・6分野

部　門	分　野
保健科学	基盤看護学，創成看護学，医用生体理工学，病態解析学，機能回復学，生活機能学

公共政策学教育部・公共政策学連携研究部

Graduate School of Public Policy / Faculty of Public Policy

政策の担い手が飛躍的に増大する時代に対応して，多様な人材を育成する。その特徴は第一に，定評あるトップレベルの教授陣による徹底した少人数教育，そして第二に，3つのクロスオーバーという新しい大学院の理念である。

国と地方の公務員はもちろん，民間企業やシンクタンク，非営利団体等における政策プロフェッショナルへの道を拓く。

■公共政策学教育部　1専攻・3コース

専　攻	コ　ー　ス
公共政策学	公共経営，国際政策，技術政策

■公共政策学連携研究部　1部門・1分野

部　門	分　野
公共政策学	公共政策学

合　計

研究科・専攻・講座	
8研究科	33専攻・98講座・12協力講座・8寄附講座・16連携講座
学院・専攻・講座	
8学院	21専攻・58講座・1寄附講座・2連携講座・22コース
教育部・専攻・コース	
1教育部	1専攻・3コース
研究院・部門・分野	
9研究院	20部門・81分野・8寄附分野・1連携分野
連携研究部・部門・分野	
1連携研究部	1部門・1分野
学部・学科・課程・学科目	
12学部	30学科・1課程・92学科目

附置研究所

平成20年４月１日現在

※は寄附研究部門を示す。

研究所名	研究部門	研究分野
低温科学研究所（全国共同利用） Institute of Low Temperature Science	寒冷海洋圏科学	大気海洋相互作用
		海洋動態
		海洋環境
		雲科学
	寒冷陸域科学	氷河・氷床
		雪氷環境
		寒冷生物圏変動
		雪氷相転移ダイナミクス
		水文気象
	低温基礎科学	雪氷物性・惑星科学
		生物適応科学
		微生物生態学
		昆虫生化学
	寒冷圏総合科学	生物多様性
		低温総合科学（客員）
電子科学研究所 Research Institute for Electronic Science	電子材料物性	光電子物性
		量子情報フォトニクス
		有機電子材料
		ナノ光高機能材料
	電子機能素子	量子機能素子
		分子認識素子
		細胞機能素子
	電子計測制御	光システム計測
		量子計測
		分子生命数理
		ナノシステム生理学
	電子情報処理	情報数理
		神経情報
		極限フォトンプロセス
		計算論的生命科学
		並列分散処理（客員）
	※ニコンバイオイメージングセンター	
遺伝子病制御研究所 Institute for Genetic Medicine	病因	癌ウイルス
		癌関連遺伝子
		分子生体防御
		分子免疫
	病態	癌生物
		感染病態
		分子腫瘍
		免疫生物
	疾患制御	癌遺伝子制御
		免疫制御
		分子間情報
		遺伝子治療開発（外国人客員）
	※マトリックスメディスン	
	※ROYCE' 健康バイオ	

低温科学研究所（全国共同利用） Institute of Low Temperature Science

設置目的

寒冷圏及び低温条件の下における科学的現象に関する学理及びその応用の研究を行い，かつ，国立大学の教員及びその他の者で本研究所の目的たる研究と同一の研究に従事するものに利用させることを目的とする。

低温科学研究所

スイス氷河実習

電子科学研究所 Research Institute for Electronic Science

設置目的

電子科学に関する学理及びその応用の研究を行う。

電子科学研究所

遺伝子病制御研究所 Institute for Genetic Medicine

設置目的

遺伝子病の制御に関する学理及びその応用の研究を行う。

遺伝子病制御研究所

実験の様子

全国共同利用施設

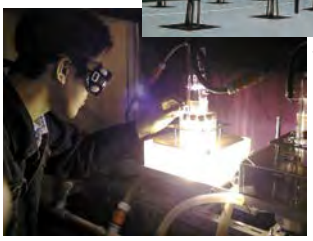
平成20年４月１日現在

研究所名	研究部門	研究クラスター
触媒化学研究センター Catalysis Research Center	触媒基礎研究部：表面構造化学／表面分子化学／触媒反応化学／触媒物質化学／分子触媒化学／物質変換化学／集合機能化学	触媒ターゲット研究アセンブリ：触媒ネットワーク〈統合型〉／不斉反応場〈展開型〉／規整表面場材料合成〈展開型〉／結晶機能化〈展開型〉／エネルギー変換場〈展開型〉／バイオ変換〈展開型〉／バイオインターフェース〈展開型〉
スラブ研究センター Slavic Research Center	ロシア／シベリア・極東／中央ユーラシア／東欧／地域比較	
情報基盤センター Information Initiative Center	大規模計算システム／情報ネットワーク／デジタルコンテンツ／メディア教育	

触媒化学研究センター Catalysis Research Center

設置目的

触媒化学に関する研究を行い，かつ，国立大学の教員その他の者でこの分野の研究に従事するものの利用に供する。



触媒化学研究センター

スラブ研究センター Slavic Research Center

設置目的

スラブ地域（旧ソ連・東欧地域）に関する総合的な研究を行い，かつ，国立大学の教員その他の者でこの分野の研究に従事するものの利用に供する。

スラブ研究センター

情報基盤センター Information Initiative Center

設置目的

情報化を推進するための研究開発並びに情報基盤の整備及び運用を行い，教育研究等の高度化を推進すると共に，情報メディアを活用した教育の実施及び支援を行うことを目的とする。

超高速科学技術計算用スパコンシステム

総合博物館

平成20年４月１日現在

(学内共同教育研究施設)

The Hokkaido University Museum

設置目的

学術標本の収蔵，展示，公開等及び学術標本に関する教育研究の支援並びにこれらに関する研究を行う。本学の教育研究の成果を一般に公開することにより地域社会への教育普及に寄与する。

札幌農学校の開校以来130年以上にわたる研究の成果として，400万点にも及ぶ貴重な学術標本を所蔵し，その中には新種として記載した１万１千点のタイプ（模式）標本を含む。併設されている「ミュージアムショップ」では，特筆すべき収蔵品である絶滅哺乳類のデスモスティルスを題材にした商品など多彩なオリジナルグッズを取り扱う。

開館時間〔夏期（６月-10月）〕９:30-16:30
〔冬期（11月-５月）〕10:00-16:00
定 休 日　月曜（月曜が祝日の場合は連休明けの平日が休館）

ニッポノサウルスとデスモスティルス

ミュージアムショップ

学内共同教育研究施設等

平成20年４月１日現在

施　設　名	設　置　目　的
アイソトープ総合センター Central Institute of Radioisotope Science	アイソトープ及びアイソトープを利用した研究のための共同利用施設であると共にアイソトープ取扱いに関する教育訓練施設でもある。またアイソトープ及び放射線に関するセンター独自の研究・教育を推進し，全学の放射線管理の中心的役割を担っている。
機器分析センター Center for Instrumental Analysis	分析機器の管理，機器による化学分析及び分析技術の研究開発を行う。
留学生センター International Student Center	外国人留学生に対する日本語教育及び修学・異文化適応上の指導等を行うとともに，全学的な指導援助体制の総合化を図り，外国人留学生に対する教育指導の充実発展に資する。又短期留学プログラムを推進するとともに，日本人学生の海外派遣の支援を行う。
高等教育機能開発総合センター Center for Research and Development in Higher Education	全学教育科目の教育の実施に関する企画・調整，高等教育の在り方に関する研究，生涯学習計画に関する研究及び入学者選抜に関する総合的な研究等を行う。このため,「全学教育部」,「高等教育開発研究部」,「生涯学習計画研究部」及び「入学者選抜研究部」が設置されている。
量子集積エレクトロニクス研究センター Research Center for Integrated Quantum Electronics	量子力学を原理とする新しい量子集積エレクトロニクスを創出し，大規模情報・通信集積システムやナノテクノロジー発展のキーとなる超微細電子システムおよび新機能光システムに関する研究を行うとともに，当該研究について民間機関等との共同研究を行う。
北方生物圏フィールド科学センター Field Science Center for Northern Biosphere	北方生物圏におけるフィールドを基盤として総合的な研究を行うとともに，多面的な教育研究及び学習に対するフィールド及び施設の提供並びにそれらの支援を行う。
エネルギー変換マテリアル研究センター Center for Advanced Research of Energy Conversion Materials	エネルギー資源の有効利用とエネルギー転換技術に関連するエネルギー変換マテリアル研究を行い，もって教育研究の進展に資する。
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（知識メディア・ラボラトリー） Meme Media Laboratory	知識メディア技術を基盤とし,「知識の流通と再編」のための新しい情報メディア技術の研究開発プログラムを推進し，新しい産業基盤，特にベンチャー・ビジネスのシーズとなるような高度基盤技術を育てる。
脳科学研究教育センター Research and Education Center for Brain Science	文理工医系部局横断により，ヒト脳の発達期における脳機能分化と認知・行動の相互作用に関する包括的な研究を行い，融合領域の脳科学研究分野の創成と人材育成を行う。
創成科学共同研究機構 Creative Research Initiative "Sousei"	部局横断的な研究の推進により，新たな学問領域の創成を図るとともに，産業界等との研究協力の推進等本学における研究成果の活用により，先端科学技術の創出及び振興を図る。

施　設　名	設　置　目　的
人獣共通感染症リサーチセンター Research Center for Zoonosis Control	人獣共通感染症の制圧に向けた研究，予防・治療法の開発と実用化，情報と技術の社会普及，人獣共通感染症対策専門家の養成を行う。
大　学　文　書　館 Hokkaido University Archives	本学の保存期間が満了した法人文書及び本学の歴史に係る各種資料の収集，整理，保存，調査研究等を行い，これらを閲覧，公開する。
観光学高等研究センター Center for Advanced Tourism Studies	観光に関する共同研究のネットワークの構築，資料の収集と情報の発信，社会連携を総合的かつ先端的に行う。
外国語教育センター Center for Language Learning	全学等における外国語教育の企画・調整及び実施することを通じて，本学の建学の理念である「国際性の涵養」の実践に向けてさらなる向上を目指し，国際的に活躍できる人材を育成する。
アイヌ・先住民研究センター Center for Ainu and Indigenous Studies	アイヌ・先住少数民族との協同を基本として，アイヌ・先住少数民族に関する学際的で高度な研究教育を行うとともに，アイヌをはじめとする先住少数民族文化の発展に寄与する。
社会科学実験研究センター Center for Experimental Research in Social Sciences	社会科学実験に関する研究を行うとともに，社会科学実験分野における人材の育成，研究成果の国内外への発信，及び国内外の研究拠点との連携の強化を促進することにより，社会科学実験に関する教育研究の発展に資する。
情報法政策学研究センター Research Institute for Information Law and Policy	知的財産を中心としつつ，情報に関わる法制度に関して，その政策形成過程にも着目しながら，望ましい制度像を探求する学問領域の構築を目指すとともに，その成果を国内外に発信していく。
環境ナノ・バイオ工学研究センター Research Center for Environmental Nano and Bio Engineering	水資源及び廃棄物の有効利用に関する環境工学とナノ・バイオ技術の融合による研究を行うとともに，当該研究の成果の国内外への発信，国内外の研究拠点との連携強化の促進，及び人材の育成を行い，もって持続可能な社会の構築に資する。
数学連携研究センター Research Center for Integrative Mathematics	21世紀COEプログラム「特異性から見た非線形構造の数学」の成果を踏まえ，他の研究分野における数学的問題を探索し，解決するために，深化し続ける数学を共通の合意言語として形成し，科学の諸領域における「つながる知」の中核としての機能を担う。
サステイナビリティ学教育研究センター Center for Sustainability Science	俯瞰的な視野と独創力に富み，人類の生存基盤の安定と持続的な社会の構築に資する人材の育成を図る。
保健管理センター Health Administration Center	学生・職員の健康の保持増進を図るため保健管理に関する専門的業務を行う。
環境保全センター Environmental Preservation Center	全学の化学物質管理，実験廃液処理・大学排水管理及び環境管理を行う。

附属図書館

University Library

北方関係資料等のユニークなコレクションを含む，約370万冊の蔵書を有する国内有数の学術図書館である。電子的資料の収集・提供，機関リポジトリ構築に努め，学術コミュニケーションの向上を図っている。また，閲覧席数は約1，200を数え，学習の場としても重要な役割を担っている。

■蔵書数

平成20年３月31日現在

部局＼区分	和　書	洋　書	合　計	雑　誌	備　考
附属図書館	921，579冊	776，134冊	1，697，713冊	36，239種	法学研究科・法学部，経済学研究科・経済学部，教育学研究院・教育学部，公共政策学連携研究部，スラブ研究センターを含む。
北分館	217，764	121，202	338，966	2，715	メディア・コミュニケーション研究院，高等教育機能開発総合センター，観光学高等研究センターを含む。
小計	1，139，343	897，336	2，036，679	38，954	
(参考)					
文学研究科・文学部	172，911	161，375	334，286	5，021	
医学研究科・医学部	81，088	124，827	205，915	5，820	病院，アイソトープ総合センターを含む。
医学部保健学科	32，977	4，628	37，605	924	
歯学研究科・歯学部	22，292	20，435	42，727	1，245	
工学研究科・工学部	141，659	135，028	276，687	5，209	エネルギー変換マテリアル研究センターを含む。
獣医学研究科・獣医学部	10，468	26，076	36，544	1，484	
情報科学研究科	3，745	3，736	7，481	543	量子集積エレクトロニクス研究センターを含む。
水産科学研究院・水産学部	85，245	59，423	144，668	5，220	
地球環境科学研究院	9，053	8，466	17，519	581	
理学研究院・理学部	39，958	165，746	205，704	4，064	
薬学研究院・薬学部	5，379	4，620	9，999	276	
農学研究院・農学部	152，952	110，604	263，556	7，185	
先端生命科学研究院	0	82	82	27	
低温科学研究所	11，307	25，202	36，509	1，653	
電子科学研究所	5，806	20，983	26，789	511	
遺伝子病制御研究所	826	795	1，621	65	
触媒化学研究センター	3，232	14，110	17，342	312	
情報基盤センター	0	0	0	63	
総合博物館	3，257	1，786	5，043	425	
北方生物圏フィールド科学センター	3，323	1，229	4，552	78	
創成科学共同研究機構	0	0	0	29	
大学文書館	1	0	1	0	
小計	785，479	889，151	1，674，630	40，735	
合計	1，924，822	1，786，487	3，711，309	79，689	

■利用状況

(平成19年度)

入館者総数	(附属図書館)	497，369人
	(北分館)	477，294人
貸出者数	(附属図書館)	73，347人
	(北分館)	48，929人
貸出冊数	(附属図書館)	151，751冊
	(北分館)	94，631冊
文献複写 学内 学外から受付 学外へ依頼		 241件 3，198件 2，683件
図書館間相互利用 貸出 借受		 1，972冊 868冊
閲覧座席数	(附属図書館)	631席
	(北分館)	544席

■開館時間

(平成20年度)

	平　日	土・日・祝日
開架閲覧室	9：00～22：00	9：30～19：00
書庫	9：00～20：00	10：00～18：30
貸出・更新	9：00～21：50	9：30～18：50
グループ学習室	9：00～21：30	9：30～18：30
参考閲覧室・北方資料室・相互利用サービス	9：00～17：00	閉　室

※学生の休業期間中と３月は利用時間が変更になります。

■休館日

・年末年始　(12月28日～１月４日)
・大学入試センター試験日　(１月17日～18日)
・全学停電　(８月31日)
・大学祭期間中の土日　(６月７日～８日)　－ 北分館のみ

北海道大学病院

平成20年４月１日現在

■北海道大学病院　Hokkaido University Hospital

(医科)

診療科	病床数（床）	診療状況（平成19年度実績）	
		外来患者数（人）	入院患者数（人）
第一内科	44床	29, 192人	18, 431人
第二内科	48	44, 680	18, 480
第三内科	44	43, 094	24, 397
循環器内科	32	23, 641	11, 433
血液内科Ⅰ	4	3, 009	2, 282
腫瘍内科	5	2, 181	3, 026
第一外科	40	18, 115	16, 747
第二外科	28	4, 860	13, 527
循環器外科	18	4, 720	8, 239
整形外科	48	29, 099	19, 172
泌尿器科	32	20, 997	11, 248
麻酔科	2	12, 590	9
形成外科	25	8, 693	7, 384
スポーツ医学診療科	6	2, 442	1, 829
小児外科	6	2, 101	1, 568
救急科	6	2, 907	4, 112
神経内科	16	16, 187	8, 272
眼科	32	34, 190	11, 942
耳鼻咽喉科	32	21, 920	12, 433
皮膚科	22	24, 104	8, 636
精神神経科	72	48, 721	22, 918
神経外科	32	11, 607	13, 678
リハビリテーション科	30	33, 182	4, 927
産科	35	20, 810	12, 286
婦人科	30	16, 145	12, 072
小児科	40	15, 678	11, 802
放射線科	18	55, 205	5, 810
核医学診療科	6	6, 175	1, 380
集中治療室（ICU）	10	−	(3, 235)
新生児集中治療室（NICU）	6	−	(1, 344)
高度無菌室	5	−	(1, 683)
共通病床	126	−	−
合計	900	556, 245	288, 040

（　）内は各診療科入院患者数の内数

(歯科)

診療科	病床数（床）	診療状況（平成19年度実績）	
		外来患者数（人）	入院患者数（人）
保存系歯科	26床	52, 427人	8, 495人
咬合系歯科		60, 662	
口腔系歯科		33, 225	
高次口腔医療センター		16, 945	
口腔総合治療部		1, 170	
合計	26	164, 429	8, 495

(医科歯科総計)

	病床数（床）	診療状況（平成19年度実績）	
		外来患者数（人）	入院患者数（人）
総計	926	720, 674	296, 535

※承認病床数は936床

北海道大学病院

北海道大学病院ロビー

歯科診療センター

職員数

平成20年５月１日現在

部局等＼職種		総長	理事	監事	小計	教授	准教授	講師	助教	助手	小計	事務職員	技術職員	合計
役員		1人	7人	2人	10人	人	人	人	人	人	人	人	人	10人
副理事												2		2
監査室												4		4
事務局	総務部											49		49
	企画部											31	14	45
	財務部											74		74
	学務部											56		56
	学術国際部											42		42
	施設部											15	26	41
附属図書館												97		97
文学研究科・文学部						54	42		17		113	14	2	129
法学研究科・法学部						36	11		11	6	64	22		86
経済学研究科・経済学部						24	20			2	46	9		55
医学研究科・医学部						44	30	8	51	4	137	2	15	154
医学系事務部												36	2	38
歯学研究科・歯学部						17	19	1	52		89	13	6	108
工学研究科・工学部						96	96	4	76	3	275	61	50	386
獣医学研究科・獣医学部						15	18	1	11		45	11	3	59
情報科学研究科						39	39		21		99			99
水産科学研究院・水産学部						36	35	1	14		86		40	126
函館キャンパス事務部												27	3	30
地球環境科学研究院						23	25		8	1	57			57
環境科学事務部												11		11
理学研究院・理学部						73	64	8	39		184		24	208
理学・生命科学事務部												39	2	41
薬学研究院・薬学部						15	7	3	24	3	52		3	55
薬学事務部												11		11
農学研究院・農学部						48	41	6	37		132		13	145
農学事務部												25	2	27
先端生命科学研究院						16	11		6		33			33
教育学研究院・教育学部						17	15		7	1	40			40
教育学事務部												7		7
メディア・コミュニケーション研究院						27	27		3		57			57
メディア・観光学事務部												7		7
保健科学研究院						30	14	4	25	1	74			74
公共政策学連携研究部						15	4				19			19
北海道大学病院						4	15	56	83		158	103	679	940
低温科学研究所						14	12	2	19		47	9	11	67
電子科学研究所						15	12	1	16		44		10	54
遺伝子病制御研究所						10	11		12		33		7	40
触媒化学研究センター						7	6		5		18		7	25
スラブ研究センター						9	3			2	14			14
情報基盤センター						7	5		3		15			15
アイソトープ総合センター						1			1		2		2	4
機器分析センター							1				1		2	3
留学生センター						3	5				8			8
高等教育機能開発総合センター						6	2				8			8
総合博物館						3	3		3		9			9
量子集積エレクトロニクス研究センター						3	3		1		7			7
北方生物圏フィールド科学センター						15	14		13		42	21	78	141
エネルギー変換マテリアル研究センター						4	3		2		9			9
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー														
脳科学研究教育センター														
創成科学共同研究機構						2	3	1	2	1	9	1	4	14
人獣共通感染症リサーチセンター						5	3	2			10			10
大学文書館									1		1		1	2
観光学高等研究センター						3	1				4			4
外国語教育センター														
アイヌ・先住民研究センター									1		1			1
社会科学実験研究センター									1		1			1
情報法政策学研究センター														
環境ナノ・バイオ工学研究センター														
数学連携研究センター														
サステイナビリティ学教育研究センター						1					1			1
保健管理センター						1		2			3	1	7	11
環境保全センター														
知財・産学連携本部						3					3			3
アドミッションセンター														
北キャンパス合同事務部												20	1	21
合計		1	7	2	10	741	620	100	565	24	2,050	820	1,014	3,894

外国人職員数	職員就業規則適用職員	左記以外の職員	合計
	35人	337人	372人

（平成20年６月１日現在）

学生数

平成20年５月１日現在

（注）１　（　）内は女子の内数，〈　〉内は女子の比率（それぞれ赤字で表記）。
２　［　］内は２年次編入学定員で外数。
３　〔　〕内は３年次編入学定員で外数（工学部は高専卒業者の受入れ）。
４　以下の表は，すべて外国人留学生数を含む。

■学部

学部名	入学定員	在籍者数							聴講生	履科目生等	研究生	聴特講学生別	合計
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計					
文学部	185人［　人］〔10人〕	208人	191人	215人	282人	—人	—人	896人 （432〈48.2%〉）	7人	15人	14人	18人	950人 （464〈48.8%〉）
教育学部	50　〔10〕	58	56	75	73	—	—	262 （147〈56.1〉）	1	16	8	2	289 （161〈55.7〉）
法学部	200　［10］〔10〕	208	236	241	300	—	—	985 （310〈31.5〉）	1	3		6	995 （317〈31.9〉）
経済学部	190	219	209	198	223	—	—	849 （246〈29.0〉）	2	1	8	9	869 （255〈29.3〉）
理学部	300	322	347	300	374	—	—	1,343 （267〈19.9〉）	3	3	3		1,352 （267〈19.7〉）
医学部	275　［5］〔20〕	295	308	328	314	99	90	1,434 （619〈43.2〉）			1		1,435 （619〈43.1〉）
歯学部	60	63	64	59	64	60	61	371 （141〈38.0〉）			5		376 （142〈37.8〉）
薬学部	80	92	88	74	76	—	—	330 （110〈33.3〉）			1		331 （110〈33.2〉）
工学部	670　〔10〕	728	770	738	848	—	—	3,084 （300〈9.7〉）		1		4	3,089 （300〈9.7〉）
農学部	215	252	209	233	244	—	—	938 （273〈29.1〉）	2	1		5	946 （277〈29.3〉）
獣医学部	40	42	46	42	47	45	41	263 （101〈38.4〉）					263 （101〈38.4〉）
水産学部	215	237	246	221	225	—	—	929 （267〈28.7〉）		1	2	6	938 （269〈28.7〉）
合計	2,480　［15］〔60〕	2,724	2,770	2,724	3,070	204	192	11,684 （3,213〈27.5〉）	16	41	42	50	11,833 （3,282〈27.7〉）

■研究所等

研究所等名	研究生	特別研究学生	日本語・日本文化研修生	日本語研修生	合計
低温科学研究所	1人	人	—人	—人	1人　（0〈0.0%〉）
電子科学研究所	2		—	—	2　（0〈0.0〉）
触媒化学研究センター	1		—	—	1　（0〈0.0〉）
スラブ研究センター	3		—	—	3　（2〈66.7〉）
情報基盤センター	2		—	—	2　（1〈50.0〉）
留学生センター			16	10	26　（12〈46.2〉）
北方生物圏フィールド科学センター	1		—	—	1　（0〈0.0〉）
エネルギー変換マテリアル研究センター	2		—	—	2　（1〈50.0〉）
観光学高等研究センター	2		—	—	2　（1〈50.0〉）
合計	14	0	16	10	40　（17〈42.5〉）

■大学院

（注）　法学研究科の専門職学位課程の上段は３年課程，下段は２年課程の学生数。

研究科等名	修士課程（博士前期）				専門職学位課程					博士課程（博士後期及び博士一貫）						聴講生	科目等履修生	研究生	特別聴講学生	特別研究学生	合計
	入学定員	在籍者数			入学定員	在籍者数				入学定員	在籍者数										
		1年次	2年次	小計		1年次	2年次	3年次	小計		1年次	2年次	3年次	4年次	小計						
文学研究科	118人	84人	140人	224人 (107 (47.8%))	—人	—人	—人	—人	—人	59人	41人	41人	187人	—人	269人 (102 (37.9%))	4人	8人	4人	人	2人	511人 (220 (43.1%))
法学研究科	20	22	27	49 (18 (36.7))	100	47 52	49 59	53 —	260 (57 (21.9))	15	9	14	34	—	57 (15 (26.3))		4	11	4		385 (100 (26.0))
経済学研究科	30	25	35	60 (23 (38.3))	20	22	24	—	46 (8 (17.4))	15	3	10	35	—	48 (15 (31.3))			2		1	157 (47 (29.9))
医学研究科	30	31	29	60 (33 (55.0))	—	—	—	—	—	100	97	107	93	142	439 (87 (19.8))			26		1	526 (126 (24.0))
歯学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42	40	36	24	42	142 (43 (30.3))			19			161 (52 (32.3))
薬学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	6 (1 (16.7))						6 (1 (16.7))
薬学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			1			1 (0 (0.0))
工学研究科	340	462	408	870 (101 (11.6))	—	—	—	—	—	85	74	87	95	—	256 (34 (13.3))			12	2	4	1,144 (138 (12.1))
獣医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	26	22	20	23	91 (27 (29.7))			6			97 (29 (29.9))
情報科学研究科	177	219	198	417 (24 (5.8))	—	—	—	—	—	42	55	38	55	—	148 (15 (10.1))			5			570 (39 (6.8))
水産科学院	90	108	91	199 (54 (27.1))	—	—	—	—	—	35	28	28	41	—	97 (21 (21.6))					9	305 (77 (25.2))
水産科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						0 (0 (0.0))
水産科学研究科	—	—	1	1 (0 (0.0))	—	—	—	—	—	—	—	—	16	—	16 (0 (0.0))						17 (0 (0.0))
環境科学院	161	145	131	276 (76 (27.5))	—	—	—	—	—	64	39	40	65	—	144 (38 (26.4))					2	422 (116 (27.5))
地球環境科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			9			9 (2 (22.2))
地球環境科学研究科	—	—	1	1 (0 (0.0))	—	—	—	—	—	—	—	—	12	—	12 (4 (33.3))						13 (4 (30.8))
理学院	203	219	208	427 (72 (16.9))	—	—	—	—	—	85	48	50	55	—	153 (24 (15.7))					1	581 (96 (16.5))
理学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			6			6 (1 (16.7))
理学研究科	—	—	3	3 (0 (0.0))	—	—	—	—	—	—	—	2	49	—	51 (8 (15.7))						54 (8 (14.8))
農学院	150	169	174	343 (108 (31.5))	—	—	—	—	—	50	50	43	42	—	135 (30 (22.2))						478 (138 (28.9))
農学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			15			15 (4 (26.7))
農学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	41	—	42 (7 (16.7))						42 (7 (16.7))
生命科学院	135	147	135	282 (108 (38.3))	—	—	—	—	—	42	39	34	27	—	100 (22 (22.0))					6	388 (130 (33.5))
先端生命科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						0 (0 (0.0))
教育学院	45	43	42	85 (43 (50.6))	—	—	—	—	—	21	14	15	—	—	29 (14 (48.3))		2		2		118 (61 (51.7))
教育学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			12			12 (9 (75.0))
教育学研究科	—	—	15	15 (7 (46.7))	—	—	—	—	—	—	1	1	74	—	76 (41 (53.9))			4			95 (48 (50.5))
国際広報メディア・観光学院	42	48	45	93 (58 (62.4))	—	—	—	—	—	17	14	11	—	—	25 (8 (32.0))	1					119 (67 (56.3))
メディア・コミュニケーション研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			16			16 (11 (68.8))
国際広報メディア研究科	—	—	10	10 (8 (80.0))	—	—	—	—	—	—	2	2	18	—	22 (13 (59.1))						32 (21 (65.6))
保健科学院	26	31	—	31 (12 (38.7))	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						31 (12 (38.7))
保健科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			1			1 (0 (0.0))
公共政策学教育部	—	—	—	—	30	35	38	—	73 (17 (23.3))	—	—	—	—	—	—		2	1	1		77 (20 (26.0))
合計	1,567	1,753	1,693	3,446 (852 (24.7))	150	156	170	53	379 (82 (21.6))	696	580	582	989	207	2,358 (569 (24.1))	5	16	150	9	26	6,389 (1,584 (24.8))

入学状況

平成20年度

■学部

(注) 1 ( ) 内は女子の内数（赤字で表記）。
2 [ ] 内は帰国子女特別選抜分の外数。

学部名			入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	外国人留学生入学者数
文学部		一般	185人	899人 [1]	204人	195人 (103)	1人
教育学部		一般	48	217	51	51 (26)	3 (3)
		AO	2	6	2	2 (2)	
法学部		一般	200	781 [3]	219 [1]	208 (59)	
経済学部		一般	180	791 [6]	198 [2]	196 (48)	1
		AO	10	46	10	10 (6)	
理学部	数学重点選抜群	一般	47	243	56	54 (5)	
	物理重点選抜群	一般	81	304 [1]	92	88 (10)	
	化学重点選抜群	一般	81	399 [1]	93 [1]	87 (19)	
	生物・地学重点選抜群	一般	50	125	55	54 (19)	
	生物重点選抜群	一般	14	157	14	13 (4)	
	数学科	AO	2	2	0	0	
	物理学科	AO	5	10	4	4	
	化学科	AO	10	17	10	10 (6)	
	生物科学科	AO	5	30	5	5 (1)	
	地球科学科	AO	5	17	6	6 (4)	
	計	一般	273	1,228 [2]	310 [1]	296 (57)	
		AO	27	76	25	25 (11)	
医学部	医学系	一般	95	545 [19]	95	95 (16)	
	保健学系 看護学専攻	一般	70	237 [2]	77	75 (64)	
	保健学系 放射線技術科学専攻	一般	37	123	41	41 (12)	
	保健学系 検査技術科学専攻	一般	37	137	41	41 (27)	
	保健学系 理学療法学専攻	一般	18	80	21	20 (8)	
	保健学系 作業療法学専攻	一般	18	47	20	18 (11)	1 (1)
	保健学系 計	一般	180	624 [2]	200	195 (122)	1 (1)
	計	一般	275	1,169 [21]	295	290 (138)	1 (1)
歯学部		一般	50	210 [2]	53	53 (14)	1 (1)
		AO	10	25	7	7 (4)	
薬学部		一般	70	324 [1]	74 [1]	74 (24) [1 (1)]	
		AO	10	42	9	9 (3)	
工学部	応用理工系	一般	149	604 [2]	165	156 (21)	3
		AO	11	17	11	11 (4)	
	情報エレクトロニクス系	一般	180	702 [2]	198 [2]	195 (14) [1]	5
	機械知能工学系	一般	120	520	132	128 (5)	5
	環境社会工学系	一般	210	894 [2]	232	217 (35)	2 (1)
	計	一般	659	2,720 [6]	727 [2]	696 (75) [1]	15 (1)
		AO	11	17	11	11 (4)	
農学部		一般	204	698 [3]	226 [2]	219 (56) [2 (2)]	
	農業工学科	AO	6	5	4	4 (3)	
	農業経済学科	AO	5	8	5	5 (4)	
	計	一般	204	698 [3]	226 [2]	219 (56) [2 (2)]	
		AO	11	13	9	9 (7)	
獣医学部		一般	40	357 [3]	42	42 (19)	
水産学部		一般	199	773	213	205 (53)	1
		AO	16	44	18	18 (10)	
合計		一般	2,383	10,167 [48]	2,612 [9]	2,525 (672) [4 (3)]	23 (6)
		AO	97	269	91	91 (47)	
		計	2,480	10,436 [48]	2,703 [9]	2,616 (719) [4 (3)]	

■大学院（修士）

（注）　1（　）内は女子の内数（赤字で表記）。
　　2〔　〕は外国人留学生数の内数。

研究科等名	入学定員	志願者数 本学	志願者数 他大学	志願者数 その他	志願者数 計	入学者数 本学	入学者数 他大学	入学者数 その他	入学者数 計
文学研究科	118人	48人 (19) 〔5〕	89人 (33) 〔17〕	2人 (2)	139人 (54) 〔22〕	37人 (17) 〔2〕	45人 (20) 〔13〕	2人 (2)	84人 (39) 〔15〕
法学研究科	20	19 (9) 〔5〕	36 (7) 〔15〕		55 (16) 〔20〕	7 (2) 〔3〕	13 (3) 〔9〕		20 (5) 〔12〕
経済学研究科	30	11 (3)	24 (12) 〔15〕	1	36 (15) 〔15〕	9 (3)	13 (7) 〔10〕	1	23 (10) 〔10〕
医学研究科	30	8 (5)	29 (13)	5 (2)	42 (20)	5 (5)	21 (9)	4 (2)	30 (16) 〔0〕
歯学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—
工学研究科	340	490 (43) 〔7〕	46 (7) 〔7〕	10	546 (50) 〔14〕	418 (39) 〔5〕	29 (6) 〔6〕	6	453 (45) 〔11〕
獣医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—
情報科学研究科	177	199 (11) 〔4〕	52 (5) 〔8〕	13 (2) 〔1〕	264 (18) 〔13〕	173 (8) 〔2〕	34 (3) 〔7〕	10 (2) 〔1〕	217 (13) 〔10〕
水産科学院	90	129 (29) 〔2〕	16 (5) 〔5〕	4	149 (34) 〔7〕	93 (21)	10 (5) 〔5〕	3	106 (26) 〔5〕
環境科学院	161	69 (20)	127 (37) 〔7〕	6 (4)	202 (61) 〔7〕	54 (15)	85 (27) 〔4〕	5 (3)	144 (45) 〔4〕
理学院	203	206 (32) 〔2〕	92 (13) 〔2〕	1	299 (45) 〔4〕	163 (24) 〔1〕	45 (7) 〔2〕	1	209 (31) 〔3〕
農学院	150	149 (38)	50 (18) 〔5〕		199 (56) 〔5〕	132 (34)	28 (12) 〔3〕		160 (46) 〔3〕
生命科学院	135	136 (50)	64 (14) 〔2〕		200 (64) 〔2〕	110 (37)	34 (11) 〔2〕		144 (48) 〔2〕
教育学院	45	24 (7)	72 (46) 〔13〕		96 (53) 〔13〕	15 (6)	27 (18) 〔7〕		42 (24) 〔7〕
国際広報メディア・観光学院	42	17 (7) 〔3〕	61 (31) 〔25〕	4 (4)	82 (42) 〔28〕	11 (6)	34 (22) 〔14〕	3 (3)	48 (31) 〔14〕
保健科学院	26	32 (10)	16 (12)	8 (3)	56 (25)	26 (9)	3 (3)	2	31 (12) 〔0〕
合計	1, 567	1, 537 (283) 〔28〕	774 (253) 〔121〕	54 (17) 〔1〕	2, 365 (553) 〔150〕	1, 253 (226) 〔13〕	421 (153) 〔82〕	37 (12) 〔1〕	1, 711 (391) 〔96〕

■大学院（専門職学位）

研究科等名	入学定員	志願者数 本学	志願者数 他大学	志願者数 その他	志願者数 計	入学者数 本学	入学者数 他大学	入学者数 その他	入学者数 計
法学研究科	100人	114人 (30)	588人 (114)	4人 (1)	706人 (145) 〔0〕	34人 (12)	59人 (6)	1人	94人 (18) 〔0〕
経済学研究科	20	11 (1)	68 (16)	2 (1) 〔1〕	81 (18) 〔1〕	9 (1)	11 (4)	1 〔1〕	21 (5) 〔1〕
公共政策学教育部	30	40 (7) 〔2〕	40 (9) 〔1〕	1	81 (16) 〔3〕	15 (5)	18 (6)	1	34 (11) 〔0〕
合計	150	165 (38) 〔2〕	696 (139) 〔1〕	7 (2) 〔1〕	868 (179) 〔4〕	58 (18) 〔0〕	88 (16) 〔0〕	3 (0) 〔1〕	149 (34) 〔1〕

■大学院（博士）

研究科等名	入学定員	志願者数 本学	志願者数 他大学	志願者数 その他	志願者数 計	入学者数 本学	入学者数 他大学	入学者数 その他	入学者数 計
文学研究科	59人	45人 (26) 〔8〕	13人 (2) 〔3〕		58人 (28) 〔11〕	35人 (24) 〔7〕	6人 (2) 〔3〕		41人 (26) 〔10〕
法学研究科	15	10	7 (2) 〔3〕		17 (2) 〔3〕	6	3 (1) 〔2〕		9 (1) 〔2〕
経済学研究科	15	4 (1)	7 (1) 〔1〕		11 (2) 〔1〕	3 (1)			3 (1) 〔0〕
医学研究科	100	49 (11)	51 (13) 〔5〕		100 (24) 〔5〕	45 (9)	46 (9) 〔5〕		91 (18) 〔5〕
歯学研究科	42	27 (12)	16 (1) 〔3〕		43 (13) 〔3〕	24 (11)	14 (1) 〔3〕		38 (12) 〔3〕
工学研究科	85	42 (4) 〔4〕	12 (2) 〔4〕		54 (6) 〔8〕	41 (4) 〔4〕	11 (1) 〔4〕		52 (5) 〔8〕
獣医学研究科	24	15 (3)	4 (1)	2 (1) 〔2〕	21 (5) 〔2〕	14 (3)	4 (1)	2 (1) 〔2〕	20 (5) 〔2〕
情報科学研究科	42	27 (5) 〔4〕	14 (2) 〔3〕	3	44 (7) 〔7〕	26 (5) 〔3〕	13 (1) 〔2〕	3	42 (6) 〔5〕
水産科学院	35	18 (4) 〔3〕	8 (3) 〔5〕	1	27 (7) 〔8〕	18 (4) 〔3〕	8 (3) 〔5〕	1	27 (7) 〔8〕
環境科学院	64	30 (10) 〔3〕	14 (1) 〔5〕		44 (11) 〔8〕	28 (10) 〔2〕	10 (1) 〔4〕		38 (11) 〔6〕
理学院	85	42 (8) 〔1〕	10 (3) 〔1〕		52 (11) 〔2〕	38 (6) 〔1〕	4 (2) 〔1〕		42 (8) 〔2〕
農学院	50	30 (5) 〔8〕	14 (2) 〔8〕		44 (7) 〔16〕	26 (4) 〔7〕	12 (2) 〔8〕		38 (6) 〔15〕
生命科学院	42	36 (7)	3 (2) 〔1〕		39 (9) 〔1〕	34 (7)	3 (2) 〔1〕		37 (9) 〔1〕
教育学院	21	17 (7) 〔2〕	10 (6) 〔2〕		27 (13) 〔4〕	10 (3)	3 (2)		13 (5) 〔0〕
国際広報メディア・観光学院	17	5 (1) 〔1〕	9 (2) 〔1〕		14 (3) 〔2〕	5 (1) 〔1〕	5 (1)		10 (2) 〔1〕
合計	696	397 (104) 〔34〕	192 (43) 〔45〕	6 (1) 〔2〕	595 (148) 〔81〕	353 (92) 〔28〕	142 (29) 〔38〕	6 (1) 〔2〕	501 (122) 〔68〕

卒業・修了者数（学位授与数）

平成20年５月１日現在

■学士

学部	学位の名称	新制（平成３年の学位規則改正後） 平成19年度	新制（平成３年の学位規則改正後） 累計	学位の名称	新制（同学位規則改正前）	旧制	新・旧制合計
文学部	学士（文学）	201人	2,895人	文学士	4,265人	255人	7,826人
	学士（行動科学）	—	411				
教育学部	学士（教育学）	74	1,034	教育学士	1,365	—	2,399
法学部	学士（法学）	239	4,031	法学士	5,484	275	9,790
経済学部	学士（経済学）	95	1,587	経済学士	4,730	325	8,372
	学士（経営学）	98	1,730				
理学部	学士（理学）	311	4,906	理学士	7,142	1,401	13,449
医学部	学士（医学）	285	1,945	医学士	3,820	2,328	8,093
歯学部	学士（歯学）	54	1,030	歯学士	1,046	—	2,076
薬学部	学士（薬学）	86	1,361	薬学士	2,247	—	3,608
工学部	学士（工学）	759	11,598	工学士	17,696	2,918	32,212
農学部	学士（農学）	209	3,829	農学士	7,766	4,078	16,247
				林学士	—	574	
獣医学部	学士（獣医学）	46	684	獣医学士	1,238	—	1,922
水産学部	学士（水産学）	218	3,577	水産学士	6,585	—	10,162
合計		2,675	40,618		63,384	12,154	116,156

■修士

研究科	学位の名称	新制（平成３年の学位規則改正後） 平成19年度	新制（平成３年の学位規則改正後） 累計	学位の名称	新制（同学位規則改正前）	新制合計
文学研究科	修士（文学）	94人	928人	文学修士	765人	1,835人
	修士（学術）	5	30			
	修士（行動科学）	—	112			
教育学研究科	修士（教育学）	41	441	教育学修士	172	613
法学研究科	修士（法学）	25	569	法学修士	160	729
経済学研究科	修士（経済学）	14	235	経済学修士	143	583
	修士（経営学）	8	205			
医学研究科	修士（医科学）	27	138	医学修士	—	138
薬学研究科	修士（薬学）	1	864	薬学修士	682	1,546
工学研究科	修士（工学）	375	8,045	工学修士	5,787	13,832
獣医学研究科				獣医学修士	541	541
国際広報メディア研究科	修士（国際広報メディア）	31	196			196
情報科学研究科	修士（工学）	3	15			15
	修士（情報科学）	179	493			493
水産科学院	修士（水産科学）	92	191			191
水産科学研究科	修士（水産科学）	2	589	水産学修士	592	1,770
	修士（水産学）	—	589			
環境科学院	修士（環境科学）	142	284			284
地球環境科学研究科	修士（地球環境科学）	1	1,432			1,432
環境科学研究科	修士（環境科学）	—	135	学術修士	355	490
理学院	修士（理学）	182	182			182
理学研究科	修士（理学）	5	3,063	理学修士	2,733	5,796
農学院	修士（農学）	157	157			157
農学研究科	修士（農学）	13	2,145	農学修士	1,371	3,516
生命科学院	修士（生命科学）	121	121			121
合計		1,518	21,159		13,301	34,460

■専門職

研究科等	学位の名称	平成19年度	累計
法学研究科	法務博士（専門職）	89人	225人
経済学研究科	会計修士（専門職）	20	39
公共政策学教育部	公共政策学修士（専門職）	30	63
合計		139	327

■博士

研究科	学位の名称	新制（平成３年の学位規則改正後） 課程博士 平成19年度	課程博士 累計	論文博士 平成19年度	論文博士 累計	学位の名称	新制（同学位規則改正前） 課程博士	論文博士	旧制	新・旧制合計
文学研究科	博士（文学）	30人	154人	2人	63人	文学博士	5人	2人	6人	269人
	博士（行動科学）		31		5					
	博士（学術）	1	1		2					
教育学研究科	博士（教育学）	8	53		25	教育学博士	7	4	—	89
法学研究科	博士（法学）	12	59		43	法学博士	22	25	7	156
経済学研究科	博士（経済学）	4	36	1	23	経済学博士	3	40	25	167
	博士（経営学）		29		11					
理学研究科	博士（理学）	60	918	3	210	理学博士	766	636	631	3,161
理学院	博士（理学）	1	1							1
医学研究科	博士（医学）	87	1,002	8	671	医学博士	658	964	3,081	6,376
歯学研究科	博士（歯学）	24	371	1	73	歯学博士	130	70	—	644
薬学研究科	博士（薬学）	21	258	4	117	薬学博士	181	210	—	766
工学研究科	博士（工学）	59	1,196	18	666	工学博士	550	791	198	3,401
農学研究科	博士（農学）	47	607	21	438	農学博士	329	758	491	2,697
						林学博士	—	—	46	
						獣医学博士	—	—	28	
獣医学研究科	博士（獣医学）	7	217	7	166	獣医学博士	82	235	68	768
国際広報メディア研究科	博士（国際広報メディア）	7	15		1					16
情報科学研究科	博士（工学）	11	21		2					23
	博士（情報科学）	23	41	1	2					43
水産科学院	博士（水産科学）	16	16							16
水産科学研究科	博士（水産科学）	11	204		32	水産学博士	186	187	—	817
	博士（水産学）	—	132	—	76					
環境科学院	博士（環境科学）	16	16							16
地球環境科学研究科	博士（地球環境科学）	13	395	2	42					437
環境科学研究科	博士（環境科学）	—	39	—	8	学術博士	41	20	—	108
合計		458	5,812	68	2,676		2,960	3,942	4,581	19,971

進路状況

平成20年５月１日現在

■学士

（注）１［ ］内は北海道内企業等就職者で内数。
２〈 〉内は北海道内企業等就職者の比率。

区分	平成19年度卒業者数	平成19年度卒業者の進路別内訳												
		進学者	就職者									臨床研修医	その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	計		
文学部	201人	39人	人	人	1人	人	10人	106人	人	人	117人［ 47〈40.2%〉］	人	45人
教育学部	74	18			6		3	29		5	43［ 16〈37.2%〉］		13
法学部	239	55					30	91		5	126［ 48〈38.1%〉］		58
経済学部	193	13					12	134			146［ 37〈25.3%〉］		34
理学部	311	237			7		3	48		3	61［ 17〈27.9%〉］		13
医学部医学科	106	1									0［ 0〈 0.0%〉］	103	2
医学部保健学科	179	39						12	104	1	117［ 86〈73.5%〉］		23
歯学部	54	0									0［ 0〈 0.0%〉］	50	4
薬学部	86	73						5	6		11［ 7〈63.6%〉］		2
工学部	759	618					17	108		2	127［ 33〈26.0%〉］		14
農学部	209	137		1			11	44			56［ 8〈14.3%〉］		16
獣医学部	46	14		2			6	10	5	4	27［ 8〈29.6%〉］		5
水産学部	218	136			2		6	64		1	73［ 17〈23.3%〉］		9
合計	2,675	1,380	0	3	16	0	98	651	115	21	904［324〈35.8%〉］	153	238

■修士

区分	平成19年度修了者数	平成19年度修了者の進路別内訳										
		進学者	就職者									その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	計	
文学研究科	99人	34人	1人	人	人	人	2人	29人	1人	人	33人［ 11〈33.3%〉］	32人
教育学研究科	41	9	3	1	4		1	8	1	5	23［ 14〈60.9%〉］	9
法学研究科	25	7					3	8			11［ 8〈72.7%〉］	7
経済学研究科	22	2						14			14［ 2〈14.3%〉］	6
医学研究科	27	14						9	1		10［ 1〈10.0%〉］	3
薬学研究科	1	1									0［ 0〈 0.0%〉］	0
工学研究科	375	39		2			13	314		2	331［ 28〈 8.5%〉］	5
国際広報メディア研究科	31	4	1		2			16			19［ 8〈42.1%〉］	8
情報科学研究科	182	23		1			1	154			156［ 15〈 9.6%〉］	3
水産科学院	94	19	1	1	1		3	62		1	69［ 6〈 8.7%〉］	6
環境科学院	143	26			3		9	94			106［ 14〈13.2%〉］	11
理学院	187	47			9		5	118			132［ 15〈11.4%〉］	8
農学院	170	29		2	1		7	115		1	126［ 12〈 9.5%〉］	15
生命科学院	121	34	2	5	1		2	62	9		81［ 21〈25.9%〉］	6
合計	1,518	288	8	12	21	0	46	1,003	12	9	1,111［155〈14.0%〉］	119

※　水産科学院には，水産科学研究科修了者２名を含む。
　　環境科学院には，地球環境科学研究科修了者１名を含む。
　　理学院には，理学研究科修了者５名を含む。
　　農学院には，農学研究科修了者13名を含む。

■専門職

区分	平成19年度修了者数	平成19年度修了者の進路別内訳										
		進学者	就職者									その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	計	
法学研究科	89人	人	人	人	人	人	3人	2人	人	人	5人［ 1〈20.0%〉］	84人
経済学研究科	20	1						9			9［ 2〈22.2%〉］	10
公共政策学教育部	30			2			8	19			29［ 10〈34.5%〉］	1
合計	139	1	0	2	0	0	11	30	0	0	43［ 13〈30.2%〉］	95

■博士

区分	平成19年度修了者数（課程）	平成19年度修了者の進路別内訳										
		進学者	就職者									その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	計	
文学研究科	50人	1人	8人	人	4人	人	人	6人	人	人	18人［ 9〈50.0%〉］	31人
教育学研究科	17		7	1	1					1	10［ 6〈60.0%〉］	7
法学研究科	13		6								6［ 5〈83.3%〉］	7
経済学研究科	8							1		1	2［ 1〈50.0%〉］	6
理学研究科	68		6	2		1	2	17			28［ 7〈25.0%〉］	40
医学研究科	89		6	3		1		2	54	2	68［ 55〈80.9%〉］	21
歯学研究科	24		7			1	1		12		21［ 13〈61.9%〉］	3
薬学研究科	21	1	3	1				10	1		15［ 4〈26.7%〉］	5
工学研究科	71		6	8			2	38			54［ 13〈24.1%〉］	17
農学研究科	53		2	2	1		2	4			11［ 6〈54.5%〉］	42
獣医学研究科	6			1			1	1			3［ 1〈33.3%〉］	3
国際広報メディア研究科	8		3		1			2			6［ 3〈50.0%〉］	2
情報科学研究科	37		2	1				23			26［ 2〈 7.7%〉］	11
水産科学院	26		3	7	2		1	2		1	16［ 5〈31.3%〉］	10
環境科学院	34		1		1		1	6		2	11［ 1〈 9.1%〉］	23
合計	525	2	60	26	10	3	10	112	67	7	295［131〈44.4%〉］	228

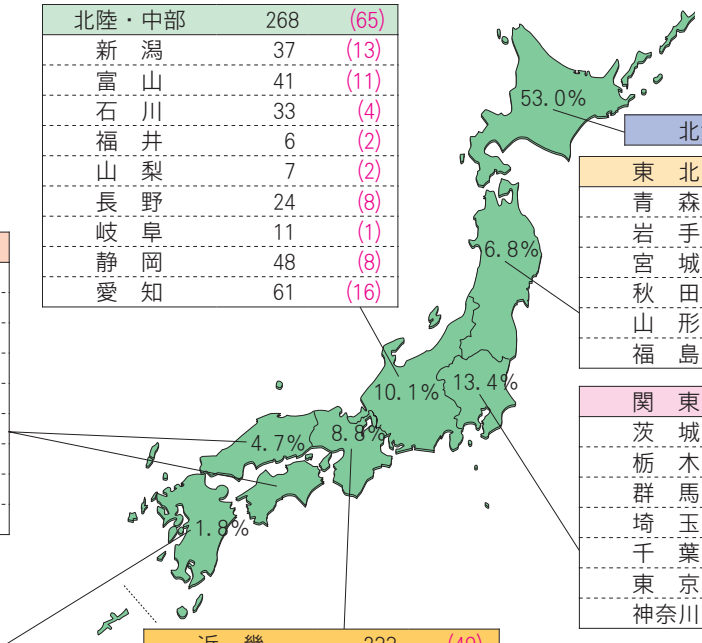
※　単位修得退学者を便宜上，修了者として含める。
※　理学研究科には，理学院修了者１名を含む。
　　水産科学院には，水産科学研究科修了者10名を含む。
　　環境科学院には，地球環境科学研究科修了者14名を含む。

学生数統計

平成20年５月１日現在

■平成20年度入学者の都道府県分布及び地域比率

入学者総数	2,643人
（うち女子728人）	



北陸・中部	268	(65)
新　潟	37	(13)
富　山	41	(11)
石　川	33	(4)
福　井	6	(2)
山　梨	7	(2)
長　野	24	(8)
岐　阜	11	(1)
静　岡	48	(8)
愛　知	61	(16)

北海道	1,401	(435)

東　北	181	(52)
青　森	47	(15)
岩　手	23	(4)
宮　城	48	(12)
秋　田	29	(10)
山　形	17	(3)
福　島	17	(8)

中国・四国	123	(23)
鳥　取	3	(1)
島　根	2	(1)
岡　山	18	(4)
広　島	40	(8)
山　口	8	(1)
徳　島	3	(0)
香　川	14	(2)
愛　媛	27	(3)
高　知	8	(3)

関　東	353	(85)
茨　城	33	(11)
栃　木	38	(9)
群　馬	30	(8)
埼　玉	36	(7)
千　葉	31	(6)
東　京	116	(31)
神奈川	69	(13)

九州・沖縄	48	(10)
福　岡	22	(4)
佐　賀	1	(0)
長　崎	3	(2)
熊　本	4	(1)
大　分	3	(0)
宮　崎	5	(1)
鹿児島	5	(0)
沖　縄	5	(2)

近　畿	233	(49)
三　重	23	(7)
滋　賀	8	(2)
京　都	26	(5)
大　阪	65	(13)
兵　庫	80	(16)
奈　良	13	(2)
和歌山	18	(4)

その他	36	(9)
高等学校卒業程度認定試験	9	(0)
帰国子女特別選抜	4	(3)
在外教育施設	0	(0)
外国の学校等	0	(0)
文部科学大臣の指定	0	(0)
その他	23	(6)

（注）（　）内は女子の内数（赤字で表記）。

入学支援

■ アドミッションセンター

Admission Center

進学相談会 in 東京

オープンキャンパス

入学者選抜に関する様々な業務を通じて，選抜方法の改善及び選抜の円滑な実施を推進することを目的として設置された運営組織で，総務部門，出題・採点部門，広報・相談部門の３つの部門から構成されています。

就職支援

■ キャリアセンター

Career Center

キャリアセンター内

企業研究セミナー時

「学生一人ひとりのキャリアをサポートしています」

１年生から４年生・大学院生・留学生を含めたすべての学生が対象です。

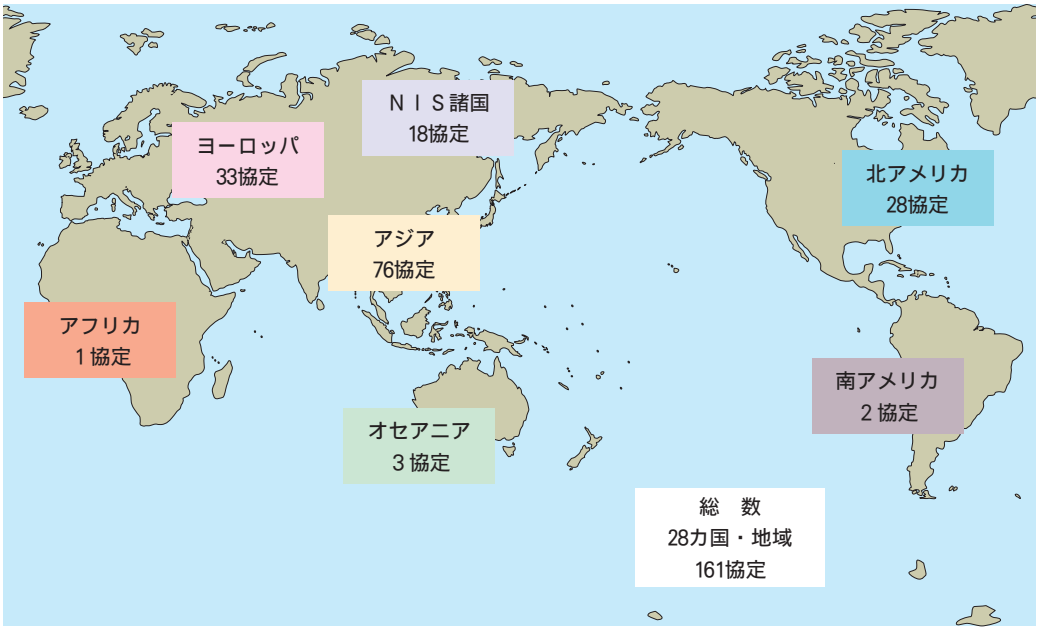
○就職ガイダンス・セミナー開催
○公務員ガイダンス・セミナー開催
○教員ガイダンス開催　○インターンシップ関係
○就職相談　○就職情報の収集　○OB・OG名簿の閲覧

■開室時間：8:30～18:00（土・日・祝日を除く）

国際交流協定締結状況

平成20年(2008) 5 月 1 日現在

■協定大学の分布図



■大学間交流協定（16カ国・地域，45協定・50大学）

	国・地域名	協定大学名（所在地）	締結年月日	
アジア	中華人民共和国	北京科技大学 （北京）	1986. 12. 26	※
		浙江大学 （杭州）	2002. 1. 20	※
		北京大学 （北京）	2003. 2. 19	※
		復旦大学 （上海）	2004. 8. 3	※
		吉林大学 （長春）	2004. 9. 22	※
		南開大学 （天津）	2006. 5. 11	※
		南京大学 （南京）	2006. 5. 11	※
	インドネシア共和国	パランカラヤ大学 （パランカラヤ）	2006. 8. 26	※
	大韓民国	ソウル大学校 （ソウル）	1997. 10. 1	※
		全北（ジョンブック）大学校 （全州）	2000. 2. 9	※
		嶺南（ヨンナム）大学校 （慶山）	2000. 8. 4	※
		釜慶（プキョン）大学校 （釜山）	2000. 10. 25	※
		忠南（チュンナム）大学校 （大田）	2001. 7. 9	※
		江原（カンウォン）大学校 （春川）	2003. 6. 13	※
		忠北（チュンブク）大学校 （清州）	2007. 12. 6	※
	スリランカ民主社会主義共和国	ペラデニヤ大学 （ペラデニヤ）	2006. 11. 14	※
	台湾	国立台湾大学 （台北）	2005. 3. 3	※
オセアニア	オーストラリア連邦	アデレード大学 （アデレード）	2000. 9. 18	※
	ニュージーランド	オークランド大学 （オークランド）	2003. 7. 25	※
ヨーロッパ	フィンランド共和国	オウル大学 （オウル）	2001. 12. 11	※
	フランス共和国	（ストラスブール大学連合） ルイ・パスツール大学 マルク・ブロック大学 ロベール・シューマン大学	2000. 10. 10	※
		（グルノーブル大学連合） ジョセフ・フーリエ大学 ピエール・マンデス・フランス大学 スタンダール大学 グルノーブル理工科大学	2000. 10. 10	※
		レンヌ政治学院 （レンヌ）	2002. 9. 4	※
		パリ政治学院 （パリ）	2007. 5. 18	※
	ドイツ連邦共和国	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学 （ミュンヘン）	1983. 1. 31	※
	ハンガリー共和国	ブダペスト工科経済大学 （ブダペスト）	2004. 11. 4	※
	スイス連邦	ジュネーブ大学 （ジュネーブ）	2005. 6. 7	※
		スイス連邦工科大学 （チューリッヒ）	2007. 6. 13	※
	英国	ウォリック大学（コヴェントリー）	2000. 1. 5	
NIS	ロシア連邦	モスクワ国立大学 （モスクワ）	2001. 10. 10	※
		サハリン国立大学 （ユジノサハリンスク）	2007. 10. 23	※
		極東国立総合大学 （ウラジオストク）	2007. 11. 12	※
北アメリカ	カナダ	アルバータ大学（エドモントン）	1997. 8. 13	※
	アメリカ合衆国	ポートランド州立大学（ポートランド）	1972. 12. 19	※
		マサチューセッツ大学（ボストン）	1976. 9. 14	※
		コーネル大学（イサカ）	1982. 6. 16	
		アラスカ大学（フェアバンクス）	1986. 12. 20	※
		ウイスコンシン大学マディソン校（マディソン）	1987. 4. 21	※
		オハイオ州立大学（コロンバス）	1998. 9. 1	※
		レッドランズ大学 （レッドランズ）	2000. 9. 14	※
		ジョージタウン大学 （ワシントン）	2001. 1. 25	※
		テキサス大学健康科学センター・ヒューストン校 （ヒューストン）	2003. 3. 10	
		ハワイ大学（ホノルル）	2003. 6. 30	※
		オレゴン大学 （ユージーン）	2006. 8. 17	◎
		カリフォルニア大学デービス校 （デービス）	2007. 8. 2	※

※学術交流協定及び学生交流覚書　　◎学生交流協定のみ

■大学間交流協定に基づく共同研究等に関する覚書（５カ国・地域，11覚書）

国・地域名		協定大学名	本学の締結部局	締結年月日
アジア	中華人民共和国	北京大学化学与分子工程学院	触媒化学研究センター	2003．5．2
		復旦大学数学研究所	理学研究科	2004．1．1
		北京大学図書館	附属図書館	2005．4．1
		北京科技大学	工学研究科	2005．11．24
	大韓民国	嶺南大学校商経大学	経済学研究科	2001．9．27
		忠北大学校工科大学	工学研究科	2007．12．6
	台湾	国立台湾大学物理学科	電子科学研究所	2008．4．1
ヨーロッパ	スイス連邦	スイス連邦工科大学材料研究センター	工学研究科	2008．3．4
北アメリカ	アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校　水産・海洋学部	水産学部	1986．9．12
		ポートランド州立大学　教育学部	教育学部	1989．12．12
		アラスカ大学博物館	総合博物館	2005．11．1

■国際コンソーシアムへの参加（３件）

名称	参加国・大学等数	交流内容	参加年月日
日仏共同博士課程	２ヵ国85機関　（日本側：33　仏側：52）	学生交流	2002．9．13
国際南極大学	12ヵ国17機関	学術交流／学生交流	2006．7．8
日加戦略的留学生交流促進プログラム	２ヵ国29機関　（日本側：15　加側：14）	学生交流	2006．12．8

■部局間交流協定（24カ国・地域，116協定）

国・地域名	協定大学名（所在地）		本学の締結部局	締結年月日	
アジア	バングラデシュ	ダッカ大学（ダッカ）	物理化学生物薬学先端科学研究センター	電子科学研究所	2008．1．28	
	中華人民共和国	協和医科大学（北京）		医学部	1994．7．14	
					1985．2．26	
		ハルビン医科大学（哈爾濱）	口腔医学院	歯学研究科	2000．6．5	
			第四臨床医学院		2005．9．21	
		中国医科大学（瀋陽）	口腔医学院		2001．1．29	
		瀋陽工業大学（瀋陽）		工学部	1985．6．24	
		上海交通大学（上海）	工学院	工学研究科	1992．11．23	
		上海水産大学（上海）		水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2005．7．11	※
		東北農業大学（哈爾濱）		農学部	1986．6．2	
		瀋陽農業大学（瀋陽）			1986．11．5	
		東北林業大学（哈爾濱）			1986．12．31	
		大連水産学院（大連）		水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2000．9．15	※
		蘭州大学（蘭州）	資源環境学院	地球環境科学研究科	1997．11．17	
		中国社会科学院（北京）	東欧・ロシア・中央アジア研究所	スラブ研究センター	1994．9．13	
		石油大学（北京）	化工学院	触媒化学研究センター	2001．12．7	
		清華大学（北京）	化学系		2003．5．20	
		中南財経政法大学（武漢）	法学院	法学研究科	2004．8．1	
		華東師範大学（上海）	化学系	触媒化学研究センター	2005．3．18	
		中国海洋大学（青島）	生命科学技術学部	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2005．11．24	※
		厦門大学（厦門）	固体表面物理化学国家重点実験室	触媒化学研究センター	2007．10．9	
		中国科学院大連化学物理研究所（大連）	触媒基礎国家重点実験室		2007．10．10	
		河北理工大学（唐山）		工学研究科	2008．3．10	※
		香港大学（香港）	李嘉誠醫学院	医学研究科・医学部	2008．1．30	※
	インドネシア共和国	ボゴール農科大学（ボゴール）		農学研究科	2000．7．7	※
		バンドン工科大学（バンドン）	土木・計画工学部	工学研究科	2000．8．11	※
		ウダヤナ大学（デンパサール）		水産科学研究院	2005．9．27	
	大韓民国	延世（ヨンセ）大学校（ソウル）	法科大学・法務大学院	法学研究科・法学部	2000．1．31	
			商経大学	経済学研究科	1990．9．3	※
		全南（ジョンナム）大学校（光州，麗水）	農科大学	農学研究科	2002．1．24	
			水産海洋大学	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2007．8．27	※
		慶北（キョンブック）大学校（大邱）	獣医科大学	獣医学研究科・獣医学部	2000．12．19	
		東義（ドンイ）大学校（釜山）	工科大学	エネルギー変換マテリアル研究センター	2002．2．5	
				工学研究科	2008．1．30	
		済州（ジェジュ）大学校（済州）	海洋科学大学	水産科学研究科・水産学部	2002．12．17	※
		慶尚（キョンサン）大学校（晋州）	海洋科学大学		2003．12．15	※
		慶熙（キョンヒ）大学校（水原）	生命科学大学	北方生物圏フィールド科学センター	2004．2．25	
		群山（クンサン）大学校（群山）	海洋科学大学	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2005．8．29	※
		公州（ゴンジュ）大学校（公州）	師範大学	教育学研究科	2007．1．19	※
		江陵（カンヌン）大学校（江陵）	生命科学大学	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2007．7．1	※
	マレーシア	マレーシア農科大学（セルダン）	水産・海洋学部	水産学部	1990．5．29	
	ネパール王国	トリブバン大学（カトマンズ）	科学技術研究科	地球環境科学研究科	1997．10．17	※
	シンガポール共和国	シンガポール国立大学（シンガポール）	人文社会学部	文学研究科	2006．8．8	※
	台湾	国立政治大学（台北）	法学院	法学研究科・法学部 公共政策学教育部 公共政策学連携研究部	2005．7．28	※
			社会学院			※
			国際事務学院			※
			先住民族研究センター	アイヌ・先住民研究センター	2007．10．18	
		国立台湾師範大学（台北）	光電科学技術研究所	電子科学研究所	2008．1．28	
	タイ王国	コンケーン大学（コンケーン）	人文社会学部	文学研究科	2004．11．30	※

■部局間交流協定（24カ国・地域，116協定）

ア	タイ王国	カセサート大学（バンコク）	バンケン農学部	農学研究科・農学部	1998. 11. 16	※
			カンペンセン農学部			※
			林学部			※
			水産学部	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	2007. 2. 9	※
ジ		マヒドン大学（バンコク）	理学部	農学部	2000. 1. 21	
		東南アジア漁業開発センター（バンコク）		水産科学研究院	2006. 2. 18	
ア		タマサート大学（バンコク）	シリントーン国際工学部	工学研究科	2007. 5. 15	※
		チュラロンコーン大学（バンコク）	工学部	情報科学研究科	2007. 7. 1	※
		情報通信委員会（バンコク）			2007. 7. 1	
		モンクット王工科大学ラカバン校（バンコク）	工学部		2007. 12. 1	※
オセアニア	オーストラリア連邦	クイーンズランド大学（ブリスベン）	健康科学部	水産科学院・水産科学研究院	2005. 7. 1	
ヨーロッパ	フランス共和国	ポワチエ大学（ポワチエ）	法学部	法学部	1993. 10. 15	
		フランス国立東洋語東洋文化研究所（パリ）	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ研究センター	1993. 9. 25	
		国立高等研究院（パリ）		文学研究科	2005. 6. 30	
	ドイツ連邦共和国	ミュンスター大学（ミュンスター）	有機化学研究所	触媒化学研究センター	2003. 9. 17	
			化学薬学部			
		ボン大学（ボン）	化学科ケクレ有機化学・生物化学研究所		2004. 9. 9	
		アーヘン工科大学（アーヘン）	無機化学研究所		2004. 8. 16	
		マックスプランク協会フリッツハーバ研究所（ベルリン）			2005. 12. 26	
		ブレーメン国際大学（ブレーメン）	理工学部		2006. 5. 22	
	ハンガリー共和国	聖イシュトヴァン大学（ブダペスト）	経済社会科学部	農学研究科	2003. 2. 5	※
			農業環境科学部			※
	オランダ王国	ライデン大学（ライデン）	東欧法律・ロシア研究所	スラブ研究センター	1994. 1. 17	
	ポーランド共和国	ワルシャワ経済大学（ワルシャワ）		経済学部	1989. 3. 14	
		ウッジ工科大学（ウッジ）	繊維学部	理学部	1992. 3. 19	
		ポーランド科学アカデミー（ワルシャワ）	数学研究所	理学研究科	2003. 9. 26	
		ＡＧＨ科学技術大学（クラコフ）		工学研究科	2007. 8. 26	※
	スペイン	バレンシア工科大学（バレンシア）	建築学院	工学研究科	2006. 1. 9	※
			土木学院			※
	スウェーデン王国	イエテボリ大学（イエテボリ）	経営・経済・商法学部	経済学研究科	1996. 10. 28	※
		リンシェーピン大学（リンシェーピン）	工学部	工学研究科	2000. 8. 24	※
	英国	オックスフォード大学（オックスフォード）	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ研究センター	2004. 3. 12	
		ニューカッスル大学（ニューカッスル）	ナノスケール科学技術研究所	電子科学研究所	2005. 10. 3	
		リーズ大学（リーズ）	教育・社会科学・法学研究科	教育学研究科	2006. 12. 11	
NIS	ロシア連邦	ロシア国立モスクワ教育大学（モスクワ）		教育学部	1995. 8. 3	
		ロシア科学 アカデミーシベリア支部経済・工業生産組織研究所（ノボシビルスク）		経済学部	1990. 7. 30	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部地質学・地球物理学研究所・鉱物学連合研究所（ノボシビルスク）		理学部	1992. 3. 10	
		ノボシビルスク国立大学（ノボシビルスク）			1993. 6. 18	
		ロシア科学アカデミー・ウラル研究所・金属物理学研究所（エカテリンブルグ）		理学研究科	2000. 9. 29	
		ロシア科学アカデミー極東支部海洋生物研究所（ウラジオストク）		水産学部	1992. 8. 3	
		ロシア科学アカデミー極東支部（ウラジオストク）		低温科学研究所	2004. 2. 29	
		ロシア科学アカデミー極東支部極東諸民族歴史・考古・民族学研究所（ウラジオストク）		スラブ研究センター	1990. 5. 9	
		国立カザニ・エネルギー大学（タタルスタン）	経済学・社会工学研究所		2005. 1. 28	
		ロシア科学アカデミー東洋学研究所（モスクワ）			2005. 10. 17	
		ロシア科学アカデミースラブ学研究所（モスクワ）			2006. 6. 6	
		サハリン州郷土博物館（ユジノサハリンスク）		総合博物館	2000. 8. 1	
		ロシア科学アカデミー極東支部サハリン植物園（ユジノサハリンスク）		北方生物圏フィールド科学センター	2001. 11. 28	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部・V. N. スカチェフ森林研究所（クラスノヤルスク）			2005. 3. 12	
	ウクライナ	ボゴリューボフ理論物理学研究所（キエフ）		理学研究院	2002. 3. 30	
北アメリカ	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学（バンクーバー）	法学部	法学部	1983. 4. 24	
			理学部	水産学部	1990. 7. 19	
			植物園	北方生物圏フィールド科学センター	2000. 11. 14	
		マクマスター大学（ハミルトン）	マイケル G. デグローテ経営大学院	経済学研究科	2001. 10. 15	※
		オタワ大学（オタワ）	医学部	医学研究科	2004. 11. 29	
	アメリカ合衆国	ウイスコンシン大学（マディソン）	ロー・スクール	法学部	1999. 6. 1	
		オレゴン・ヘルスサイエンス大学（ポートランド）	歯学部	歯学部	1974. 1. 1	
		ワシントン大学（シアトル）	海洋・水産学部	水産学部	1988. 6. 24	
		メリーランド大学（ボルチモア）	メリーランドバイオテクノロジー研究所マリンバイオテクノロジー研究センター		1989. 12. 23	
		イリノイ大学（シカゴ）	大学院シカゴ校	地球環境科学研究科	1993. 7. 14	
		ハーバード大学（ケンブリッジ）	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ研究センター	1992. 11. 4	
		カリフォルニア大学（ロサンゼルス）	ロサンゼルス校	理学研究科	2004. 6. 25	
		スタンフォード大学（スタンフォード）	社会科学研究所	文学研究科	2006. 6. 5	
		デラウェア大学（ニューアーク）	触媒科学技術センター	触媒化学研究センター	2007. 7. 9	
		ラマー大学（バーモント）	工学部	エネルギー変換マテリアル研究センター	2008. 1. 29	
南アメリカ	ブラジル連邦共和国	サンパウロ大学（サンパウロ）	ルイス・デ・ケイロス農科大学	農学部	1976. 9. 15	
		ヴィソーザ大学（ヴィソーザ）		農学研究科	2001. 5. 10	
アフリカ	ザンビア共和国	ザンビア大学（ルサカ）	獣医学部	獣医学研究科・獣医学部	1991. 12. 5	

※学術交流協定及び学生交流覚書

外国人留学生数

平成20年５月１日現在

■国・地域別外国人留学生数

区分（国・地域数）	国・地域名	学部・大学院																								その他								合計
		文学研究科・文学部	法学研究科・法学部	経済学研究科・経済学部	医学研究科・医学部	歯学研究科・歯学部	工学研究科・工学部	獣医学研究科・獣医学部	情報科学研究科	水産科学院水産科学研究科・水産学部	環境科学院地球環境科学研究院	地球環境科学研究科	理学院理学研究院・理学部	理学研究科	薬学研究院・薬学部	農学院農学研究院・農学部	農学研究科	生命科学院先端生命科学研究院	教育学院教育学研究院・教育学部	教育学研究科	国際広報メディア・観光学院メディア・コミュニケーション研究院	国際広報メディア研究科	公共政策学教育部公共政策学連携研究部	小計	低温科学研究所	スラブ研究センター	情報基盤センター	留学生センター	北方生物圏フィールド科学センター	エネルギー変換マテリアル研究センター	観光学高等研究センター	小計	
アジア（20）695人 80.44%	インド				1		1			1	3					2								8				2				2	10
	インドネシア			1	1		11		1	3	5		4			9	1							36								0	36
	韓国	20	7	3	1	1	27	6	5	12	3				1	15	1	1	6		2	1		112		1	1	2				4	116
	カンボジア			1			2																	3								0	3
	シンガポール	1																						1				2				2	3
	スリランカ				1		5									1								7								0	7
	タイ	2	1			1	6	1	1	1	1					6	1	2			1			24				1				1	25
	台湾	3	15	4	1			3	1		1	1				4		1	3		4		1	42				2		1		3	45
	中国	49	43	31	3	2	41	2	24	22	15		18	1	1	15	2	8	20	5	35			337	1		1	3		1		6	343
	ネパール				1		4				3					1								9								0	9
	パキスタン	1					3	1	1		1		1											8								0	8
	バングラデシュ	1			1	2	5		1	2	4					5	1							22								0	22
	フィリピン	1			1		7	1			1					3								14				2				2	16
	ブータン															1								1								0	1
	ブルネイ						1																	1				1				1	2
	ベトナム						2		1															3				1				1	4
	マレーシア						18	3	4		1		1			2								29								0	29
	ミャンマー						1	1	1							1								4								0	4
	モンゴル	2		2					2		1					1	1		1					10							1	1	11
	ラオス															1								1								0	1
中東（8）15人 1.74%	イスラエル																		1					1								0	1
	イラク						1																	1								0	1
	イラン						2						1			2					1			6				1				1	7
	サウジアラビア						1																	1								0	1
	シリア															1								1				1				1	2
	トルコ	1																						1								0	1
	ヨルダン															1								1								0	1
	レバノン															1								1								0	1
オセアニア（4）6人 0.69%	オーストラリア												1				1							2				1				1	3
	ニュージーランド	1																						1								0	1
	フィジー										1													1								0	1
	パプアニューギニア												1											1								0	1
アフリカ（13）38人 4.40%	ウガンダ						1		1	1						1	1							5								0	5
	エジプト		1				4	2	1							1	1	1						11								0	11
	エチオピア															1								1								0	1
	カメルーン															1								1								0	1
	ガーナ															1								1								0	1
	ケニア						1		1	1														3								0	3
	コンゴ																							0				1				1	1
	ザンビア							1	1															2								0	2
	ジンバブエ						2																	2								0	2
	スーダン				1																			1				1				1	2
	チュニジア						2																	2								0	2
	ナイジェリア				3			1			1													5				1				1	6
	モロッコ									1														1								0	1
ヨーロッパ（19）44人 5.09%	アイルランド												1											1								0	1
	イギリス	2	2								1							1						6					1			1	7
	オランダ															1								1								0	1
	ギリシャ	1																						1								0	1
	クロアチア	1																						1								0	1
	スイス																							0				1				1	1
	スウェーデン			1			1																	2								0	2
	スペイン	2					2																	4								0	4
	セルビア										1													1								0	1
	チェコ	3																						3								0	3
	ドイツ	1																1						2				1				1	3
	ハンガリー	1						1	1															3								0	3
	フィンランド			1															2					3								0	3
	フランス	1		2																				3								0	3
	ブルガリア			1					1		1													3								0	3
	ベルギー	1																						1								0	1
	ポーランド								2												1			3								0	3
	ポルトガル									1														1								0	1
	ルーマニア			1			1																	2								0	2

区分(国・地域数)	国・地域名	学部・大学院																							その他								合計
		文学研究科・文学部	法学研究科・法学部	経済学研究科・経済学部	医学研究科・医学部	歯学研究科・歯学部	工学研究科・工学部	獣医学研究科・獣医学部	情報科学研究科	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	環境科学院・地球環境科学研究院	地球環境科学研究科	理学院・理学研究院・理学部	理学研究科	薬学研究院・薬学部	農学院・農学研究院・農学部	農学研究科	生命科学院・先端生命科学研究院	教育学院・教育学研究院・教育学部	教育学研究科	国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院	国際広報メディア研究科	公共政策学教育部・公共政策学連携研究部	小計	低温科学研究所	スラブ研究センター	情報基盤センター	留学生センター	北方生物圏フィールド科学センター	エネルギー変換マテリアル研究センター	観光学高等研究センター	小計	
NIS諸国(3) 16人 1.85%	ウクライナ						1														1			2							0	2
	カザフスタン	3		1																				4							0	4
	ロシア	3		1	1											1							1	7		2		1			3	10
北アメリカ(2) 19人 2.20%	アメリカ合衆国	9	1	3					2										1		1			17							0	17
	カナダ					1	1																	2							0	2
中・南アメリカ(13) 31人 3.59%	ウルグアイ							1																1							0	1
	ヴェネズエラ								1															1							0	1
	コスタリカ						1																	1							0	1
	コロンビア						3																	3							0	3
	ジャマイカ								2															2							0	2
	チリ	1	1																					2							0	2
	ドミニカ共和国						1																	1							0	1
	パナマ									1														1							0	1
	パラグアイ	1		1																				2							0	2
	ブラジル		1		1	1		2	1	1	1					2		1						11				1			1	12
	ペルー						1																	1							0	1
	ボリビア						1				1													2							0	2
	メキシコ						1									1								2							0	2
合計(82ヵ国・地域)		112	72	54	17	8	162	26	56	47	46	1	28	1	2	82	10	16	34	5	46	1	2	828	1	3	2	26	1	2	1	36	864

■所属別留学生数

(注)　(　)内は女子の内数（赤字で表記）。

学部等名	学部学生	大学院学生 修士課程	大学院学生 専門職学位課程	大学院学生 博士課程	研究生	日本語・日本文化研修生	日本語研修生	特別研究学生	特別聴講学生	科目等履修生等	計
文学研究科・文学部	11 (4)	30 (22)		37 (20)	14 (10)			2 (2)	18 (7)		112 (65)
法学研究科・法学部	9 (5)	24 (11)		18 (4)	11 (5)				10 (7)		72 (32)
経済学研究科・経済学部	4 (2)	23 (12)	1	9 (2)	8 (6)				9 (3)		54 (25)
医学研究科・医学部	2 (1)			15 (4)							17 (5)
歯学研究科・歯学部	3 (2)			5 (2)							8 (4)
工学研究科・工学部	55 (7)	36 (10)		56 (13)	5 (1)			4 (1)	6		162 (32)
獣医学研究科・獣医学部	1			22 (8)	3 (1)						26 (9)
情報科学研究科		27 (5)		24 (7)	5						56 (12)
水産科学院・水産科学研究院・水産学部	1	9 (5)		23 (9)				8 (2)	6 (2)		47 (18)
環境科学院・地球環境科学研究院		12 (4)		29 (9)	4 (2)			1 (1)			46 (16)
地球環境科学研究科				1							1 (0)
理学院・理学研究院・理学部	4 (1)	9 (6)		13 (6)				1		1	28 (13)
理学研究科				1 (1)							1 (1)
薬学研究院・薬学部	2 (2)										2 (2)
農学院・農学研究院・農学部	3	24 (11)		42 (12)	8 (3)				5 (3)		82 (29)
農学研究科				10 (3)							10 (3)
生命科学院・先端生命科学研究院		6 (3)		7 (3)				3			16 (6)
教育学院・教育学研究院・教育学部	4 (4)	12 (11)		3 (2)	12 (9)				3 (1)		34 (27)
教育学研究科		1		3 (2)	1						5 (2)
国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院		27 (22)		4 (2)	15 (10)						46 (34)
国際広報メディア研究科				1 (1)							1 (1)
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部					1 (1)				1 (1)		2 (2)
小計	99 (28)	240 (122)	1 (0)	323 (110)	87 (48)	0 (0)	0 (0)	19 (6)	58 (24)	1 (0)	828 (338)
低温科学研究所					1						1 (0)
スラブ研究センター					3 (2)						3 (2)
情報基盤センター					2 (1)						2 (1)
留学生センター						16 (10)	10 (2)				26 (12)
北方生物圏フィールド科学センター					1						1 (0)
エネルギー変換マテリアル研究センター					2 (1)						2 (1)
観光学高等研究センター					1 (1)						1 (1)
小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (5)	16 (10)	10 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (17)
合計	99 (28)	240 (122)	1 (0)	323 (110)	97 (53)	16 (10)	10 (2)	19 (6)	58 (24)	1 (0)	864 (355)

■経費別留学生数

区分	学部	大学院	その他	計
国費外国人留学生	10 (1)	219 (66)	42 (19)	271人 (86)
私費外国人留学生	62 (25)	345 (166)	159 (76)	566 (267)
外国政府派遣留学生	27 (2)			27 (2)
合計	99 (28)	564 (232)	201 (95)	864 (355)

公開講座等の実施状況

平成20年４月１日現在

平 成 20 年 度 計 画

■公開講座【教養型】(全学企画)

主　催	講　座　名	開設期間	回数(延時間)	募集人員
高等教育機能開発総合センター	持続可能な社会と北海道発見　－地球環境と私たちのくらし－	7/3～7/31	8　(16)	100人

■公開講座【教養型】(各部局等の企画)

主　催	講　座　名	開設期間	回数(延時間)	募集人員
文学研究科	笑い力（りょく）　－言葉の〈笑〉(わっ)〈和〉(はっ)〈話〉(はな)　術(すべ)－	5/21～7/23	10　(15)	80人
法学研究科	先進諸国（Ｇ８）の緊急課題　　洞爺湖サミットの夏に	7/17～8/21	5　(10)	50人
工学研究科	環境とエネルギー	9/9～9/25	5　(10)	30人
情報科学研究科	くらしの中の情報科学　　ネットワークからナノテク・ゲノムまで	9/12～10/10	5　(6.5)	25人
水産科学研究院	海を守り，食を保証する水産科学の最前線	6/7～7/26	7　(14)	80人
地球環境科学研究院	ヒトと地球にやさしい化学技術	8/19～9/30	6　(9)	50人
メディア・コミュニケーション研究院	東アジアの〈現在〉：メディア・社会・文化から	6/2～8/4	9　(13.5)	50人
メディア・コミュニケーション研究院	ニーハオvs.こんにちは：中国人と日本人のコミュニケーション・スタイル	10/2～10/23	4　(6)	50人
スラブ研究センター	現代ロシアをめぐる７つの問い	5/12～6/2	7　(14)	80人
高等教育機能開発総合センター	高齢者の冬道「健康ウォーキング」	1月～2月	3　(6)	20人
観光学高等研究センター	ユネスコ世界遺産とツーリズムの新地平	10/28～12/16	8　(12)	50人

■公開講座【専門型】(各部局等の企画)

主　催	講　座　名	開設期間	回数(延時間)	募集人員
工学研究科	廃棄物学特別講義　－循環型社会を創る－	4/10～7/31	15　(22.5)	30人
地球環境科学研究院	持続可能な低炭素社会	4/10～7/10	13　(19.5)	50人
教育学研究院	スクールリーダーシップ研修	7/19～1/10	7　(60)	20人
教育学研究院	ユースワーカー特別研修	9月	未定	15人
高等教育機能開発総合センター	生涯学習計画セミナー	8月予定	1　(6)	20人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－手術看護－	6/12・10/2	2　(3)	30人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－集中ケア－	6/26・7/3	2　(3)	40人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－救急看護－	7/17	1　(1.5)	30人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－ＢＬＳ－	7/24	1　(1.5)	10人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－がん化学療法看護－	8/7～9/4	3　(4.5)	20人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－気管内吸引－	8/28	1　(1.5)	10人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－がん性疼痛－	9/18・10/16	2　(3)	5人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－小児集中ケア－	9/25	1　(1.5)	30人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部　－看護研究発表会Ⅰ－	12/6	1　(4)	30人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－患者参加型看護Ⅰ－	12/6	1　(4)	50人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－患者参加型看護Ⅱ－	1/31	1　(4)	50人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部　－看護研究発表会Ⅱ－	1/31	1　(4)	30人

■大学等地域開放特別事業等

主　催	講　座　名	開設期間	回数(延時間)	募集人員
北方生物圏フィールド科学センター	森のたんけん隊2009冬	1/15～1/16	2日	25人
北方生物圏フィールド科学センター	港ふるさと体験学習	7月～9月	各1.5	未定
北方生物圏フィールド科学センター	自然が教科書塾「森から学ぶ理科」	8月	1　(6)	50人

■リカレント教育(ブラッシュアップ)特別事業等

主　催	講　座　名	開設期間	回数(延時間)	募集人員
薬学研究院	薬学部生涯教育特別講座	11/22	1　(2)	150人
北海道大学病院	北海道院内コーディネーター講習会　－講義編－	秋頃	2　(14)	40人
北海道大学病院	北海道院内コーディネーター講習会　－実技編－	秋頃	1　(7)	40人
北海道大学病院	高感度脳波測定研修会	秋頃	1　(7)	80人

■その他（公開講演等）

主　催	講　座　名	開設期間	回数(延時間)	募集人員
教育学研究院	生活習慣病に関するトピック	4月～12月	未定	100人
教育学研究院	健康・スポーツの話題	6月～2月	8　(12)	30人
歯学研究科	市民公開特別講座	11/9	1　(3)	150人
北海道大学病院	脊柱側弯症の診断と治療	7/12	1　(2)	100人
北海道大学病院	骨粗鬆症の診断と治療	11/9	1　(2)	120人

平成19年度実績

■公開講座【教養型】(全学企画)

主催	講座名	受講者数
高等教育機能開発総合センター	くらしを創る　－安全と安心の科学－	88人 (25)

(　)は1回のみの受講者延べ数で外数

■公開講座【教養型】(各部局等の企画)

主催	講座名	受講者数
文学研究科	「嘘八百－ウソとペテンの文化誌」	82人
文学研究科	北方を旅する：北をめざした人々	77人
法学研究科	市民生活と民主主義	64人
経済学研究科	現代の経済・経営を考える	39人 (2)
工学研究科	応用理工学研究の最先端　～豊かな生活を目指して～	16人
情報科学研究科	ユビキタスコミュニケーション　－次世代の情報通信ネットワーク技術－	12人 (2)
水産科学研究院	安全・安心な食品をめざす水産科学の最前線	27人 (8)
地球環境科学研究院	快適環境をまもる微生物たちの姿とはたらき	67人
メディア・コミュニケーション研究院	世界言語図鑑：ことばと社会の多様性	54人
メディア・コミュニケーション研究院	大交流時代における観光創造	63人
スラブ研究センター	スラブ研究センター「拡大する東欧」	84人
高等教育機能開発総合センター	高齢者の冬道「健康ウォーキング」	19人 (1)

(　)は1回のみの受講者延べ数で外数

■公開講座【専門型】(各部局等の企画)

主催	講座名	受講者数
工学研究科	廃棄物学特別講義　－循環型社会を創る－	2人
農学研究院	農業機械もの作り塾　－ＣＡＮによる農業機械制御－	1人
農学研究院	農業機械もの作り塾　－3D－ＣＡＤによる構造解析－	2人
高等教育機能開発総合センター	生涯学習計画セミナー	9人
高等教育機能開発総合センター	大学職員セミナー	40人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－感染管理－	中止
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－救急看護－	1人 (3)
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－がん性疼痛看護－	25人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－重症集中ケア－	13人 (1)
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－がん化学療法看護－	15人 (1)
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－糖尿病看護－	11人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－褥瘡，創傷，失禁（ＷＯＣ）看護－	2人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部専門領域研修講座　－手術看護－	4人
北海道大学病院（看護部）	北大病院看護部　－看護研究発表会－	中止

(　)は1回のみの受講者延べ数で外数

■大学等地域開放特別事業等

主催	講座名	受講者数
北方生物圏フィールド科学センター	個体誕生のドラマを見てみよう	7人
北方生物圏フィールド科学センター	自然が教科書塾「森から学ぶ理科」	15人
北方生物圏フィールド科学センター	冬の植物園　ウォッチング・ツアー	66人

■リカレント教育(ブラッシュアップ)特別事業等

主催	講座名	受講者数
薬学研究院	薬学部生涯教育特別講座	90人
北海道大学病院	北大病院循環器科生涯教育講座（第３期）	74人

■ その他（公開講演等）

主催	講座名	受講者数
経済学研究科	北海道大学・北洋銀行共同セミナー「ものづくり基地としての飛翔：北海道産業の未来を拓く」	9/4：208人 10/16：130人
医学部	ようこそ！ヘルスサイエンスの世界へ	77人
医学研究科	市民公開講座「中学生・高校生のための医学講座」	100人
歯学研究科	市民公開特別講座	48人
獣医学研究科	高校生向けＣＯＥ夏期公開講座	26人
教育学研究院	健康・スポーツの話題	30人
北海道大学病院	脊柱側弯症の診断と治療	80人

寄附講座

平成20年６月１日現在

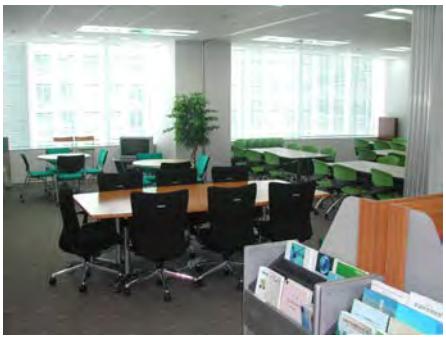
寄附講座・寄附研究部門設置部局		講　座　名	設置期間	寄　附　者　名
学部等	専　攻　名			
医学研究科	医学専攻	分子イメージング講座	平成17年４月１日～平成22年３月31日	㈱日立製作所・㈱日立メディコ
		置換外科・再生医学講座	平成18年４月１日～平成23年３月31日	アステラス製薬㈱
		人工関節・再生医学講座	平成19年４月１日～平成22年３月31日	ジョンソン・アンド・ジョンソン㈱メディカルカンパニー・北海道厚生農業協同組合連合会
		時間医学講座	平成18年４月１日～平成23年３月31日	㈱ベルク コンチネンタル貿易㈱
		分子制御外科学講座	平成19年６月１日～平成24年３月31日	キリンビール㈱医薬カンパニー
		研究眼科学講座	平成20年４月１日～平成23年３月31日	手稲渓仁会病院･㈱富士メガネ･回明堂眼科医院･ささもと眼科クリニック･長田眼科･藤岡眼科病院･新千歳眼科・花田眼科・大橋眼科・南11条眼科・明治眼科医院・よいち北川眼科医院・竹内眼科医院・青木功喜・加瀬学・大塚秀勇・粂田信一・広瀬茂人・中沢洋子・めぐみの眼科
		総合女性医療システム学講座	平成20年６月１日～平成25年３月31日	北海道厚生農業協同組合連合会
工学研究科	北方圏環境政策工学専攻	不法投棄対策工学講座	平成18年10月１日～平成21年９月30日	㈱荏原製作所・㈱大林組・㈱奥村組・鹿島建設㈱・㈱環境総合テクノス・㈱建設技術研究所・三友プラントサービス㈱・日本技術開発㈱・太陽工業㈱・東和科学㈱
		寒冷地防災環境工学講座	平成18年４月１日～平成21年３月31日	東日本旅客鉄道㈱・ 北海道旅客鉄道㈱
水産科学研究院	海洋応用生命科学部門	機能解析学（本間勘次記念）分野	平成16年10月１日～平成21年３月31日	共和コンクリート工業㈱
	海洋生物資源科学部門	水産総合基盤システム科学分野	平成19年6月１日～平成24年３月31日	日本データーサービス㈱・勇建設㈱・㈱アルファ水工コンサルタンツ・岩倉建設㈱・北日本港湾コンサルタント㈱・㈱吉本組・藤建設㈱・小針土建㈱・近藤工業㈱・㈱西村組・三協建設㈱・島田建設㈱・㈱菅原組・㈱高木組・㈱中田組・萩原建設工業㈱・北興工業(株)・㈱松本組・堀松建設工業㈱・㈱森川組・㈱濱谷建設・北海道電力㈱･北電総合建設㈱・㈱エコニクス・㈱不動テトラ
薬学研究院	医療薬学部門	創剤薬理学 （トランスキュー･テクノロジーズ）分野	平成17年１月１日～平成21年12月31日	トランスキュー・テクノロジーズ㈱
		医薬品リスク管理学 （アインファーマシーズ）分野	平成18年12月１日～平成21年11月30日	㈱アインファーマシーズ
	創薬科学部門	神経病理・病態生化学（ＩＢＬ）分野	平成19年４月１日～平成24年３月31日	㈱免疫生物研究所（ＩＢＬ） 清藤　勉
		生体情報科学 （ＨＳＳ・北海道和光純薬）分野	平成20年４月１日～平成25年３月31日	北海道システム・サイエンス㈱ 北海道和光純薬㈱
先端生命科学研究院	先端生命科学部門	計算分子生命科学分野	平成15年10月１日～平成20年９月30日	サン・マイクロシステムズ ㈱
		生命分子機能学（塩野義）分野	平成15年10月１日～平成20年９月30日	塩野義製薬㈱
公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター	公共政策研究部門	社会資本研究分野	平成20年４月１日～平成23年３月31日	除沿岸技術研究センター
観光学高等研究センター		観光地域マネジメント寄附講座	平成19年４月１日～平成24年３月31日	東日本旅客鉄道㈱・北海道旅客鉄道㈱
北海道大学病院		医療マネジメント寄附研究部門	平成19年５月１日～平成22年３月31日	北海道厚生農業協同組合連合会・㈱ハルク・㈱北海道医療情報サービス
		分子追跡放射線医療寄付研究部門	平成18年４月１日～平成23年３月31日	北海道電力㈱ ㈱日立製作所 ㈱ ＶＡＲＩＡＮ ＭＥ メディカルシステムズ シー・エム・エス　ジャパン㈱
電子科学研究所		ニコンバイオイメージングセンター研究部門	平成17年10月１日～平成20年９月30日	㈱ニコンインステック
遺伝子病制御研究所		マトリックスメディスン研究部門	平成16年４月１日～平成21年３月31日	アステラス製薬 ㈱ ㈱ 免疫生物研究所 ㈱ ジーンテクノサイエンス
		ＲＯＹＣＥ’健康バイオ研究部門	平成18年４月１日～平成23年３月31日	㈱ロイズコンフェクト
エネルギー変換マテリアル研究センター		不定比化合物研究部門	平成17年10月１日～平成20年９月30日	㈱金星
創成科学共同研究機構		明治乳業「乳の価値創造研究」研究部門	平成18年７月１日～平成23年６月30日	明治乳業㈱
		三菱UFJキャピタル起業家育成研究部門	平成15年４月１日～平成21年３月31日	㈱三菱ＵＦＪキャピタル・㈱ハーバー研究所

※先端生命科学研究院設置分野における設置期間については，理学研究科設置時の期間を含めて記載してある。

（敬称略）

情報発信・交流の場

■北海道大学東京オフィス



①教職員の活動拠点
②大学情報・入試情報提供の場
③学生の就職活動支援拠点（各種セミナー実施会場）
④同窓生の交流の場

(所在地)
〒100-0005
東京都千代田区丸の内１丁目７の12サピアタワー 10階
Tel・Fax 03-3211-2055　　E-mail:tokyo@general.hokudai.ac.jp
開館時間：平日10：00～18：00。土・日曜日，祝祭日，年末年始
(12月29日～１月３日）は休館。

■北海道大学北京オフィス

中国の諸大学等との交流促進のための
①教職員の活動拠点
②大学情報・入試情報提供の場
③大学院入学者選抜の面接試験等実施の場
④同窓会支援の場
⑤産学連携支援の場

(所在地)
中国北京市海淀区中関村北大街151号北大資源大厦806号
(北京大学キャンパスの南東角付近)
Tel +86-10-5887-6455　　Fax +86-10-5887-6456
E-mail: beijing_office@hokudai.cn
URL：http://www.hokudai.cn/
開館時間：平日10：00～17：00。土・日曜日，日本・中国における祝日は休館。

■北大交流プラザ「エルムの森」

①大学情報・入試情報・地域情報提供の場
②企画展示の場
③北大グッズ販売の場（エルムの森ショップ）

(所在地)
〒060-0809
札幌市北区北９条西８丁目
Tel 011-706-4680　　Fax 011-706-4869
E-mail: k-kohou@jimu.hokudai.ac.jp
開館時間：平日9：00～16：30。土・日曜日，祝祭日，年末年始
(12月29日～１月３日）は休館。ただし，４月～11月は無休。

■北大会館

北大関西同窓会の協力により，大学情報・入試情報などの広報誌を配布。

(所在地)
〒530-0001
大阪市北区梅田１丁目２－２-200 大阪駅前第２ビル２階
Tel・Fax 06-6343-3736
年末年始，お盆は休館。臨時休館日あり。

他機関との組織的連携

■包括連携

相　手　方	協定締結年月日
株式会社日立製作所	平成15年４月１日
富士電機ホールディングス株式会社	平成16年７月１日
日本政策投資銀行	平成16年７月22日
三菱ＵＦＪキャピタル株式会社	平成16年７月23日
独立行政法人物質・材料研究機構	平成16年12月７日
独立行政法人産業技術総合研究所	平成17年２月10日
株式会社電通北海道	平成17年２月23日
独立行政法人国際協力機構（ＪＩＣＡ）	平成17年４月12日
株式会社北洋銀行	平成17年６月24日
帝人株式会社	平成18年１月26日
石川島播磨重工業株式会社	平成18年９月12日

■地域連携協定

相　手　方	協定締結年月日
北海道・札幌市・北海道経済連合会・北海道経済産業局	平成16年７月30日

■報道機関との提携・協力

プロジェクト名	相　手　方	基本合意年月日
ポプラプロジェクト	株式会社朝日新聞社・北海道テレビ放送株式会社	平成17年７月20日
北プロジェクト	株式会社北海道新聞社	平成17年７月20日

■ＪＩＣＡ（国際協力機構）研修員受入れ

(短期受入)

コース名	期　　間	受入れ人数
都市上下水道事業管理コース（対象：南東欧地域）	平成19年７月９日～平成19年８月３日	10名
ナイジェリアＨＩＶ感染予防対策Ⅱコース	平成19年８月20日～平成19年９月７日	６名
森林エコツーリズムの推進による地域経済活性化コース（対象：アフリカ地域）	平成19年９月17日～平成19年10月10日	12名
鳥インフルエンザ防除対策ワークショップコース（対象：アジア地域）	平成20年１月16日～平成20年１月24日	11名

(長期受入)

コース名	期　　間	受入れ人数
個別研修コース	３ヶ月～9ヶ月	７名

■ＪＢＩＣ（国際協力銀行）中国人材育成事業受入れ

(短期受入)

コース名	期　　間	受入れ人数
河南省廃棄物資源化・処理技術特設研修コース	平成19年７月８日～平成19年８月４日	10名

(長期受入)

コース名	期　　間	受入れ人数
個別研修コース	３ヶ月～12ヶ月	６名

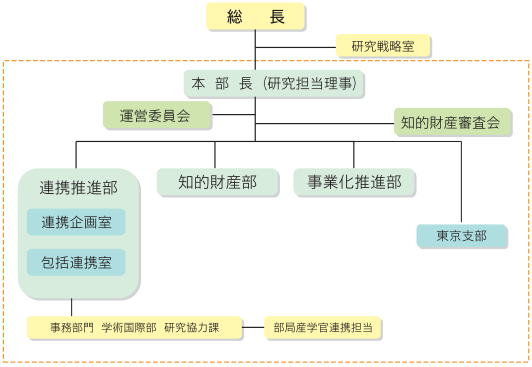
■ 知財・産学連携本部

Management Center for Intellectual Property and Innovation

本学の知的財産及び産学官連携に係る基本方針に基づき，知的財産の創造，保護及び活用の環境を整備するとともに，産業界等との連携推進を図ることにより本学の知的財産を社会に還元する。

部門等	担当
連携推進部	全学的な産学官連携の対応窓口，企業との包括連携対応窓口業務を行う。
知的財産部	全学の知的財産を一元的に管理する部門，知的財産に関する一元的なマネージメント・サービスを行う。
事業化推進部	本学の知的財産の技術移転を推進する。本学で生まれた新しい技術の事業化の育成及び，地域のニーズに向けた新しい技術開発の支援を担当する。

知財・産学連携本部組織



■ 大学発ベンチャー

○ 39社

■ 法人所有特許（平成20年４月１日現在）

特許

部局名	保有件数 国内	保有件数 外国
医学研究科	4	1
工学研究科	7 (3)	9 (9)
情報科学研究科	23 (5)	18 (7)
水産科学研究院	2 (2)	
地球環境科学研究院	1 (1)	
薬学研究院	1	
農学研究院	4 (2)	
低温科学研究所	1	
電子科学研究所	5	1 (1)
エネルギー変換マテリアル研究センター	1 (1)	
計	49 (14)	29 (17)

( )数字は共同出願件数で内数

国名	保有件数
アメリカ合衆国	9 (5)
英国	3 (2)
ドイツ連邦共和国	2 (1)
フランス共和国	2 (1)
オランダ王国	1
デンマーク王国	2 (1)
中華人民共和国	3 (1)
大韓民国	6 (5)
台湾	1 (1)
計	29 (17)

( )数字は共同出願件数で内数

意匠

部局名	保有件数
触媒化学研究センター	1

品種登録

部局名	保有件数
農学研究院	4

教育・研究プログラム

※採択年度順

■「21世紀ＣＯＥプログラム」（研究拠点形成費補助金）

年　度	分　　野	拠点プログラム名	拠点リーダー
平成16～20年度	革新的な学術分野	トポロジー理工学の創成	工 学 研 究 科　教授　丹田　　聡
	革新的な学術分野	海洋生命統御による食糧生産の革新	水産科学研究院　教授　荒井　克俊

■「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」

年　度	プログラム名	取　組　名	実施担当者
平成17～20年度	地域活性化への貢献（広域展開型） （共同　酪農学園大学）	北海道臨床獣医学先進教育プログラム －北海道の「人と動物の共存先進地域化」を目指す大学と地域の教育連携－	獣医学研究科　教授　稲葉　　睦

■派遣型高度人材育成協同プラン

年　度	取　組　名	推進担当者	実施担当者
平成17～21年度	実システム開発指向高度人材育成プログラム	室蘭工業大学，北見工業大学，筑波大学，奈良先端科学技術大学院大学，公立はこだて未来大学，慶応義塾大学	情報科学研究科長　小柴　正則

■「大学国際戦略本部強化事業」

年　度	取　組　名	実施担当者
平成17～21年度	「持続可能な開発」国際戦略本部	グローバルマネージャー　本堂　武夫

■女性研究者支援モデル育成（科学技術振興調整費）

年　度	課　題　名	代　表　者
平成18～20年度	輝け，女性研究者！活かす・育てる・支えるプランin 北大	総長　佐伯　　浩

■科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業

年　度	課　題　名	代　表　者
平成18～20年度	北海道大学基礎科学人材社会活躍推進計画	理学研究院　教授　川端　和重

■都市エリア産学官連携促進事業（発展型）

年　度	事　　業　　名	研究代表者
平成18～20年度	マリン・イノベーションによる地域産業網の形成	水産科学研究院　准教授　安井　　肇

■戦略的研究拠点育成（科学技術振興調整費）

年　度	構　想　名	代　表　者
平成18～21年度	サステイナビリティ学連携研究機構構想	総長　佐伯　　浩

■先端融合領域イノベーション創出拠点の形成（科学技術振興調整費）

年　度	課　題　名	代　表　者
平成18～27年度	未来創薬・医療イノベーション拠点形成	総長　佐伯　　浩

※平成20年度再審査，平成24年度中間評価

■専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム

【法科大学院の教育方法・内容の開発・充実】

年　度	取　組　名	実施担当者
平成19～20年度	法学未修者対応型の教育プログラムの展開	法学研究科　教授　白取　祐司

■大学院教育改革支援プログラム

年　度	実　施　分　野	教育プロジェクト名	実施担当者
平成19～21年度	人社系	人文科学における実証的研究者の育成	文学研究科　教授　仲　真紀子
	人社系	バックグラウンド多様化を活かす大学院教育	法学研究科　教授　尾崎　一郎
	理工農系	多元的な資質伸長を促す学びの場の創成	情報科学研究科長　小柴　正則

■社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム

年　度	取　組　名	実施担当者
平成19～21年度	潜在助産師のための再チャレンジ支援プログラム	保健科学研究院　教授　良村　貞子

■理数学生応援プロジェクト

年　度	取　組　名	実施担当者
平成19～22年度	理数応援ニューフロンティア・プロジェクト	理学研究院　教授　小野寺　彰

■「グローバルＣＯＥプログラム」（研究拠点形成費補助金）

年　度	分　野	拠点プログラム名	拠点リーダー
平成19～23年度	化学，材料科学	触媒が先導する物質科学イノベーション	工学研究科　教授　宮浦　憲夫
	情報，電気，電子	知の創出を支える次世代ＩＴ基盤拠点	情報科学研究科　教授　有村　博紀
	人文科学	心の社会性に関する教育研究拠点	文学研究科　教授　山岸　俊男

■若手研究者の自立的研究環境整備促進（科学技術振興調整費）

年　度	課　題　名	代　表　者
平成19～23年度	北大基礎融合科学領域リーダー育成システム	総長　佐伯　　浩

■知的クラスター創成事業第Ⅱ期

年　度	事　業　名	研究代表者
平成19～23年度	さっぽろバイオクラスター“Ｂｉｏ－Ｓ”	先端生命科学研究院　教授　五十嵐　靖之

■橋渡し研究支援プログラム

年　度	事　業　名	機関代表者
平成19～23年度	オール北海道先進医学医療拠点形成	医学研究科長　本間　研一

■先端研究施設共用イノベーション創出事業

年　度	事　業　名	機関代表者
平成19～23年度	安定同位元素イメージング技術による産業イノベーション	創成科学共同研究機構長　岡田　尚武
平成19～23年度	北海道イノベーション創出ナノ加工・計測支援ネットワーク	電子科学研究所　教授　三澤　弘明

■原子力人材育成プログラム

【原子力コア人材育成プログラム】

年　度	取　組　名	実施担当者
平成20～21年度	プルサーマル・長サイクル運転対応燃料炉心管理の中核人材の育成	工学研究科　教授　島津　洋一郎

【原子力教育支援プログラム】

年　度	取　組　名	実施担当者
平成20年度	原子力教育支援プログラム	工学研究科　教授　奈良林　直

■免許状更新講習プログラム開発事業

年　度	取　組　名	実施担当者
平成20年度	免許状更新講習プログラム開発事業	教育学研究院　教授　佐藤　公治

■教員研修モデルカリキュラム開発プログラム

【教育課題研修モデルカリキュラム開発プログラム】

年　度	取　組　名	実施担当者
平成20年度	学校経営能力育成のための探究的スクールリーダー研修プログラムの開発	教育学研究院長　青木　　紀

■「大学教育の国際化加速プログラム」

【海外先進研究実践支援】

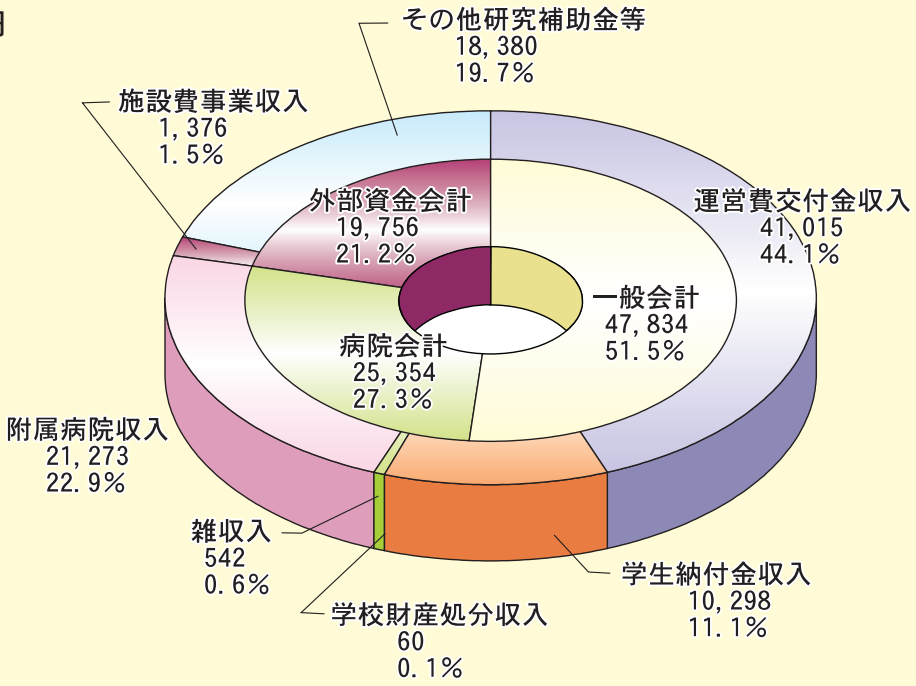
年　度	取　組　名	採択者数
平成20年度	持続可能な開発を支える国際研究連携の推進	４人

平成20年度　収入・支出予算

収入予算

（単位：百万円）

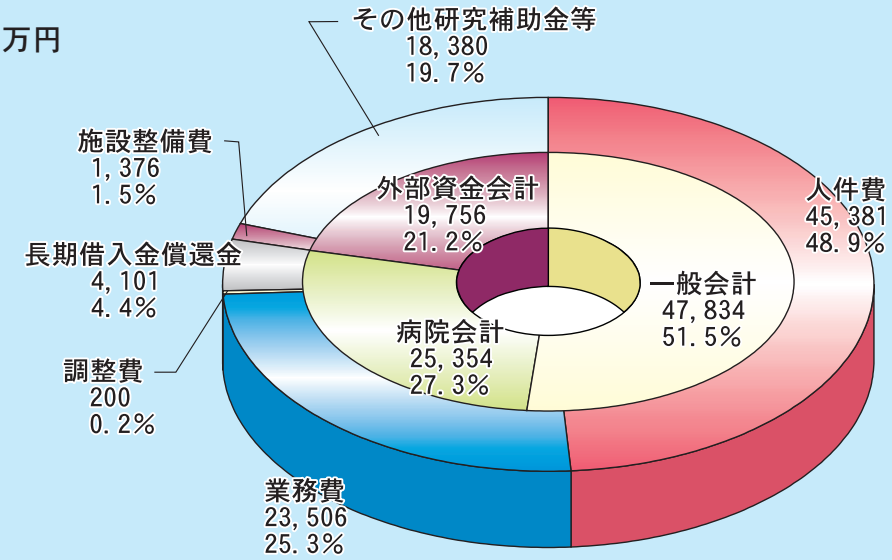
92, 944百万円



支出予算

（単位：百万円）

92, 944百万円



※収入予算及び支出予算については内円の会計区分と外円の事項は一致しない。

科学研究費補助金等

■科学研究費補助金（平成19年度）

研究種目	件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合計
特別推進研究	4	290,400	87,120	377,520
特定領域研究	147	891,940		891,940
基盤研究（S）	15	211,600	63,480	275,080
基盤研究（A）	85	835,500	250,650	1,086,150
基盤研究（B）	318	1,452,826	435,848	1,888,674
基盤研究（C）	305	420,454	126,136	546,590
萌芽研究	164	245,726		245,726
若手研究（S）	1	16,000	4,800	20,800
若手研究（A）	36	193,136	57,941	251,077
若手研究（B）	270	349,118		349,118
若手研究(スタートアップ)	45	53,540		53,540
特別研究促進費	6	19,317		19,317
研究成果公開促進費(データベース)	1	8,100		8,100
研究成果公開促進費(学術図書)	5	6,800		6,800
奨励研究	7	4,690		4,690
特別研究員奨励費	251	231,528		231,528
合計	1,660	5,230,675	1,025,975	6,256,650

■若手研究者の採用(平成19年度)

区分	資格	採用数(人)		
非常勤研究員	PD			40
特別研究員(日本学術振興会)	DC1	32	104	128
	DC2	56		
	PD	15		
	SPD	1		
外国人特別研究員(日本学術振興会)	PD	24		
合計				168

■環境省科学研究費補助金（平成19年度）

研究種目	件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合計
廃棄物処理等科学研究費補助金	3	46,526	12,452	58,978
合計	3	46,526	12,452	58,978

■外部資金受入(平成19年度)

区分		件数(件)	受入金額(千円)
受託事業等収入	共同研究(一般分)	408	1,057,601
	共同研究(競争的資金)	5	20,185
	受託研究(一般分)	258	1,730,093
	受託研究(競争的資金)	181	4,923,478
	その他補助金	20	252,026
	その他受託事業等収入	—	340,333
	寄付金収入	5,131	3,009,272
合計			11,332,988

(注) その他補助金の内訳
産業技術研究助成事業を含む

(注) その他受託事業等収入の内訳
医薬品等の臨床研究，病的材料検査料金等を含む

■厚生労働科学研究費補助金（平成19年度）

研究事業	件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合計
治験推進研究事業	2	6,000		6,000
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業	1	40,000		40,000
新興・再興感染症研究事業	1	30,240	9,072	39,312
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業	2	38,000		38,000
こころの健康科学研究事業	1	29,000		29,000
医療安全・医療技術評価総合研究事業	1	2,700		2,700
労働安全衛生総合研究事業	1	4,000		4,000
化学物質リスク研究事業	2	97,200	11,832	109,032
地域健康危機管理研究事業	3	78,789	16,437	95,226
再生医療等研究事業	1	11,833		11,833
がん臨床研究事業	1	14,250		14,250
エイズ対策研究事業－若手育成型	1	5,600		5,600
合計	17	357,612	37,341	394,953

札幌キャンパス

札幌キャンパス施設配置図

[交通案内]

JRご利用の場合

札幌駅下車、徒歩10分で「正門」到着

地下鉄南北線ご利用の場合

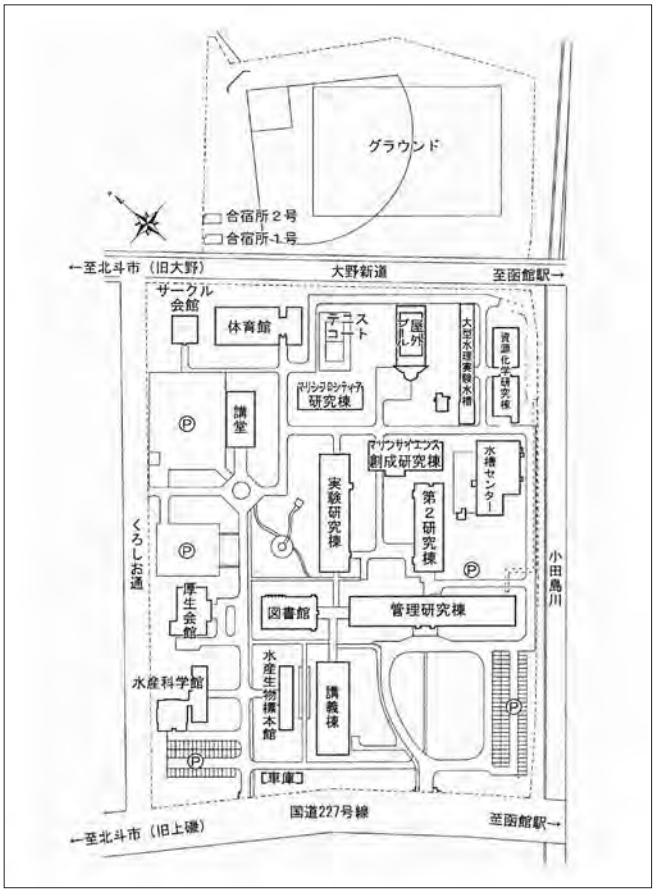
北12条駅下車、徒歩5分で「北13条門」到着

北18条駅下車、徒歩10分で「北18条門」到着

函館キャンパス

函館市内位置図

函館キャンパス施設配置図



土地・建物・船舶

平成20年３月31日現在

区分	土地(㎡)	建物(延面積㎡)
事務局	268,663	36,281
附属図書館	15,397	22,085
文学部	25,746	36,559
教育学部		
法学部		
経済学部		
文学部二風谷研究室	15,087	303
文学部斜里研究室	661	126
理学部	44,327	66,413
理学院		
浦河地震観測所	974	202
えりも地殻変動観測所	(えりも町等から借入)	251
札幌地震観測所	(私有地借入)	234
南新川地震観測井施設	392	28
地震予知観測点，坑道井戸，検潮所	(根釧西部森林管理署等から借入)	454
有珠火山観測所	3,598	505
松前大島地震観測施設	50	
苫小牧宇宙観測施設	苫小牧研究林敷地共用	105
医学部	大学病院敷地共用	52,777
保健科学院		10,220
歯学部	151,333	23,295
大学病院（歯学）		
（医学）		92,147
薬学部	20,014	12,078
工学部	131,831	123,573
農学部	51,458	40,308
獣医学部	40,859	11,919
動物病院		2,801
水産学部	88,876	30,920
網干場	7,431	460
水産学部洞爺湖	102,494	
国際広報メディア・観光学院	1,187	2,500
環境科学院	17,107	16,794
低温科学研究所	33,751	10,891
雪崩観測実験室	天塩研究林敷地共用	104
苫小牧凍上観測室	苫小牧研究林敷地共用	81
母子里融雪観測室	雨龍研究林敷地共用	107
電子科学研究所	11,724	9,721
遺伝子病制御研究所	大学病院敷地共用	
情報基盤センター	7,861	6,463
アイソトープ総合センター	大学病院敷地共用	2,756
留学生センター	4,677	1,594
高等教育機能開発総合センター	35,828	24,601
北方生物圏フィールド科学センター	42,538	5,682
天塩研究林	223,521,218	1,892
中川研究林	180,668,255	3,217
雨龍研究林	214,869,903	2,039
苫小牧研究林	27,146,245	4,022
檜山研究林	1,014,132	569
和歌山研究林	4,291,291	967
名寄林木育種試験地	178,435	1,677
豊平試験地	939,838	37
忍路試験地	13,662	

区分	土地(㎡)	建物(延面積㎡)
生物生産研究農場	535,789	5,754
余市果樹園	57,939	723
植物園	133,328	3,278
静内研究牧場	4,653,541	5,179
洞爺臨湖実験所	15,087	763
臼尻水産実験所	4,609	1,414
七飯淡水実験所	10,915	444
忍路臨海実験所	1,416	398
厚岸臨海実験所	397,181	2,630
室蘭臨海実験所	56,644	830
創成科学共同研究機構	36,538	22,763
人獣共通感染症リサーチセンター	10,350	3,112
保健管理センター	事務局敷地共用	761
情報教育館(放送大学を含む)	高等教育機能開発総合センター敷地共用	4,029
体育施設	177,959	13,318
新馬術部	19,830	474
小樽ヨット艇庫	7,629	848
茨戸艇庫	2,332	
奥手稲山の家	(石狩森林管理署から借入)	119
ヘルペチヤヒュッテ		27
空沼小屋		102
無意根小屋		88
パラダイスヒュッテ	(私有地等から借入)	154
クラーク会館	9,610	5,772
福利厚生施設（4箇所）	10,660	6,641
大滝セミナーハウス	23,732	2,311
外国人研究者等宿泊施設	6,723	2,569
新外国人研究者等宿泊施設	2,940	
国際交流会館	14,177	5,100
南新川国際交流会館	1,861	2,285
留学生会館	1,294	
寄宿舎（恵迪寮）	18,113	11,199
女子寮（霜星寮）	1,345	1,643
水産学部寄宿舎(北晨寮)	7,987	3,178
ファミリーハウス	大学病院敷地共用	529
納骨堂	160	23
旧医学部附属病院登別分院	30,059	4,263
旧流氷研究施設	4,407	1,340
宿舎		
札幌キャンパス	20.549	11,375
札幌市内(キャンパス外)	37,648	23,959
函館市内	3,768	3,181
その他の地方	42,153	3,762
看護師宿舎	6,457	4,463
計 札幌市内(札幌キャンパス)	1,776,248	711,630
計 札幌市内(その他)	1,113,614	29,664
計 函館市内	105,240	38,693
計 その他の地方施設	657,136,471	40,572
総計	660,131,573	820,559

船舶（主要なもの）	おしょろ丸　1,396トン うしお丸　179トン

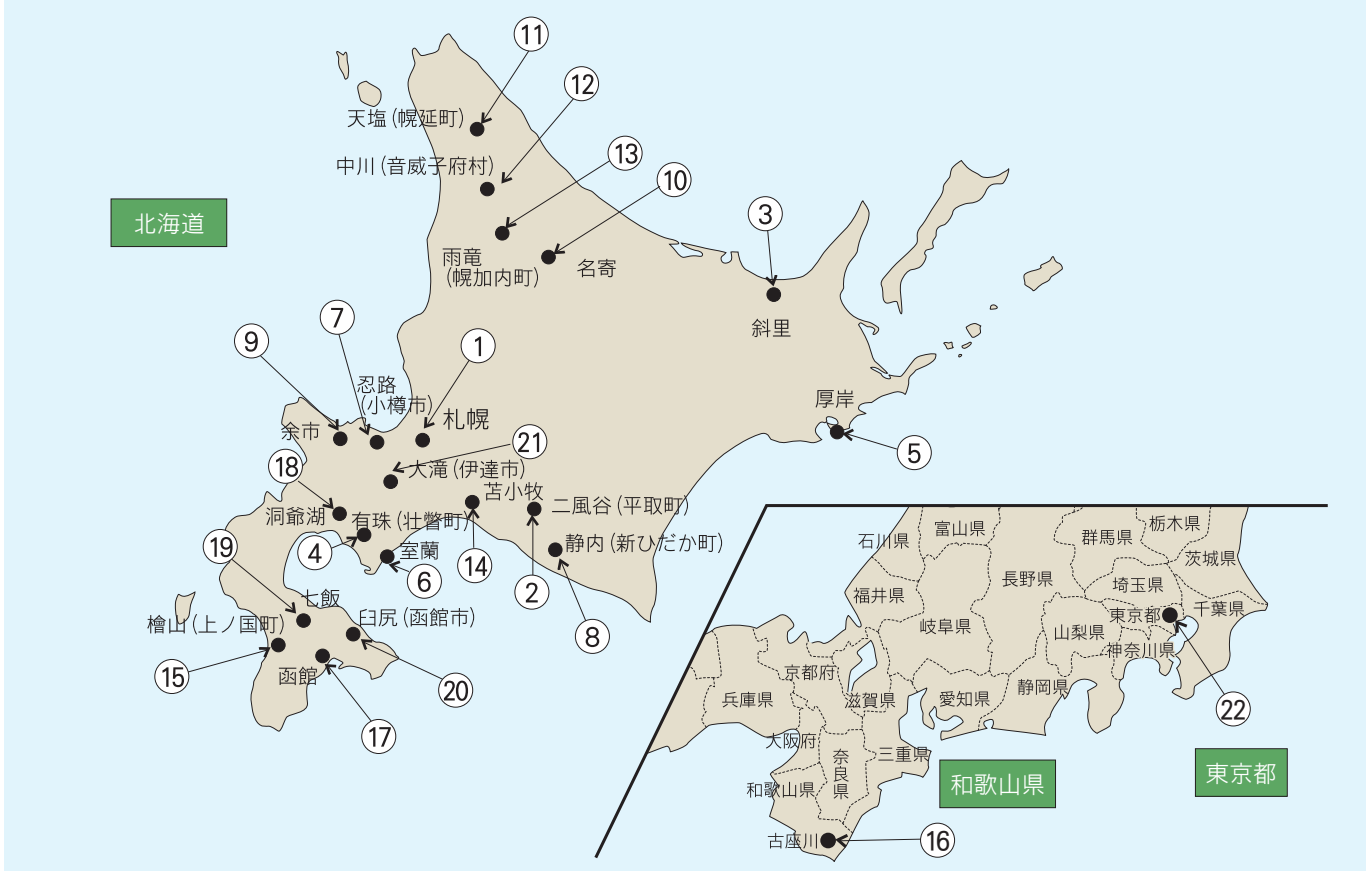
施設所在地一覧

平成20年４月１日現在

略図番号	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
①	監査室	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	(011) 716-2111 (代表) 別途，ダイヤルイン化 【(011) 706- 内線番号】
	事務局(総務部各課，企画部企画調整課･調査分析課，財務部各課･学術国際部研究協力課･国際企画課，施設部各課)	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	事務局 (企画部情報企画課・情報基盤課)	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	
	事務局 (学務部学生支援課・教務課・入試課)	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	事務局 (学務部キャリアセンター)	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	事務局 (学術国際部国際企画課留学生交流室)	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	知財・産学連携本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	アドミッションセンター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	附属図書館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	附属図書館北分館	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	文学研究科・文学部	〒060-0810	札幌市北区北10条西7丁目	
	法学研究科・法学部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	法学研究科附属高等法政教育研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	経済学研究科・経済学部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	医学研究科・医学部 (医学科)	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	保健科学院・保健科学研究院・医学部(保健学科)	〒060-0812	札幌市北区北12条西5丁目	
	歯学研究科・歯学部	〒060-8586	札幌市北区北13条西7丁目	
	工学研究科・工学部	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	獣医学研究科・獣医学部	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	
	情報科学研究科	〒060-0814	札幌市北区北14条西9丁目	
	環境科学院・地球環境科学研究院	〒060-0810	札幌市北区北10条西5丁目	
	理学院・理学研究院・理学部	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	理学研究院附属地震火山研究観測センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	薬学研究院・薬学部	〒060-0812	札幌市北区北12条西6丁目	
	農学院・農学研究院・農学部	〒060-8589	札幌市北区北9条西9丁目	
	生命科学院・先端生命科学研究院	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	先端生命科学研究院附属次世代ポストゲノム研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	教育学院・教育学研究院・教育学部	〒060-0811	札幌市北区北11条西7丁目	
	教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西7丁目	
	国際広報メディア・観光学院，メディア・コミュニケーション研究院	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	公共政策学教育部・公共政策学連携研究部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	北海道大学病院	〒060-8648	札幌市北区北14条西5丁目	(011) 716-1161 (代表) 別途，ダイヤルイン化 【(011) 706- 内線番号】
	低温科学研究所	〒060-0819	札幌市北区北19条西8丁目	(011) 716-2111 (代表) 別途，ダイヤルイン化 【(011) 706- 内線番号】
	電子科学研究所	〒060-0812	札幌市北区北12条西6丁目	
	遺伝子病制御研究所	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	触媒化学研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	スラブ研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	情報基盤センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	
	アイソトープ総合センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	機器分析センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西6丁目	
	留学生センター	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	高等教育機能開発総合センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	総合博物館	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	量子集積エレクトロニクス研究センター	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西10丁目	
	森林圏ステーション南管理部札幌研究林	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	耕地圏ステーション生物生産研究農場	〒060-0811	札幌市北区北11条西10丁目	
	耕地圏ステーション植物園	〒060-0003	札幌市中央区北3条西8丁目	(011) 221-0066
	エネルギー変換マテリアル研究センター	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	(011) 716-2111 (代表) 別途，ダイヤルイン化 【(011) 706- 内線番号】
	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	脳科学研究教育センター	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	創成科学共同研究機構	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	人獣共通感染症リサーチセンター	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	大学文書館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	観光学高等研究センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	外国語教育センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	アイヌ・先住民研究センター	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	社会科学実験研究センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西7丁目	
	情報法政策学研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	環境ナノ・バイオ工学研究センター	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	数学連携研究センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西6丁目	
	サステイナビリティ学教育研究センター	〒060-0809	札幌市北区北９条西8丁目	
	保健管理センター	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	環境保全センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西9丁目	
	女性研究者支援室	〒060-0808	札幌市北区北８条西5丁目	
	クラーク会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	(011) 706-2989
	百年記念会館	〒060-0809	札幌市北区北9条西6丁目	(011) 706-2042 (予約受付) (011) 706-3211 (管理人室)
	サークル会館	〒060-0817	札幌市北区北17条西12丁目	(011) 747-3136
	恵迪寮	〒060-8587	札幌市北区北18条西13丁目	(011) 747-7849
	霜星寮	〒001-0014	札幌市北区北14条西2丁目	(011) 758-7934
	学術交流会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	(011) 706-2042 (予約受付) (011) 706-2141 (管理人室)
	ポプラ会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西6丁目	(011) 706-2042 (予約受付)
	ファカルティハウス「エンレイソウ」	〒060-0811	札幌市北区北11条西8丁目	(011) 706-2042 (予約受付) (011) 706-2394 (管理人室)
	外国人研究者等宿泊施設	〒001-0024	札幌市北区北24条西12丁目	(011) 700-3455
	桑園国際交流会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西11丁目	(011) 736-6211

略図番号	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
	南新川国際交流会館	〒001-0023	札幌市北区北23条西13丁目	(011) 700-3455
	情報教育館	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	(011) 706-7500
	遠友学舎	〒001-0018	札幌市北区北18条西7丁目	(011) 706-2042 (予約受付) (011) 706-7455 (管理人室)
	子どもの園保育園	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	(011) 706-4588
	北大交流プラザ「エルムの森」	〒060-0809	札幌市北区北9条西8丁目	(011) 706-4680
	看護師宿舎	〒001-0016	札幌市北区北16条西6丁目	ー
	北大病院ファミリーハウス	〒001-0016	札幌市北区北16条西6丁目	(011) 706-7088
②	文学研究科・文学部二風谷研究室	〒055-0101	沙流郡平取町字二風谷	(01457) 2-2789
③	文学研究科・文学部斜里研究室	〒099-4113	斜里郡斜里町本町46の13	(01522) 3-0373
④	有珠火山観測所 (理学研究院附属地震火山研究観測センター)	〒052-0106	有珠郡壮瞥町立香142	(0142) 66-4011
⑤	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション厚岸臨海実験所	〒088-1113	厚岸郡厚岸町愛冠	(0153) 52-2056
⑥	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所	〒051-0003	室蘭市母恋南町1の13	(0143) 22-2846
⑦	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション忍路臨海実験所	〒048-2561	小樽市忍路町1の460	(0134) 64-2303
⑧	北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション静内研究牧場	〒056-0141	日高郡新ひだか町静内御園111	(0146) 46-2021
⑨	北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション生物生産研究農場余市果樹園	〒046-0012	余市郡余市町山田町	(0135) 22-3287
⑩	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部	〒096-0071	名寄市字徳田250	(01654) 2-4264
⑪	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部天塩研究林	〒098-2943	天塩郡幌延町字問寒別	(01632) 6-5211
⑫	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部中川研究林	〒098-2501	中川郡音威子府村字音威子府	(01656) 5-3216
⑬	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部雨龍研究林	〒074-0741	雨竜郡幌加内町字母子里	(0165) 38-2125
⑭	北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション南管理部苫小牧研究林	〒053-0035	苫小牧市字高丘	(0144) 33-2171
⑮	北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション南管理部檜山研究林	〒049-0611	檜山郡上ノ国町字大留	(01395) 5-2048
⑯	北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション南管理部和歌山研究林	〒649-4563	和歌山県東牟婁郡古座川町平井	(0735) 77-0321
⑰	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	〒041-8611	函館市港町3の1の1	(0138) 40-5505 (庶務担当直通) 別途，ダイヤルイン化 【(0138) 40- 内線番号】
	北晨寮	〒041-0853	函館市中道1の9の1	(0138) 52-1160
⑱	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション洞爺臨湖実験所	〒049-5723	虻田郡洞爺湖町月浦122	(0142) 75-2651
⑲	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション七飯淡水実験所	〒041-1105	亀田郡七飯町字桜町	(0138) 65-2344
⑳	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション臼尻水産実験所	〒041-1613	函館市臼尻町152	(0138) 25-3237
㉑	北海道地区国立大学大滝セミナーハウス	〒052-0317	伊達市大滝区優徳町32	(0142) 68-6155
㉒	東京オフィス	〒100-0005	東京都千代田区丸の内1丁目7の12 サピアタワー 10階	(03) 3211-2055
	北京オフィス	100080	中国北京市海淀区中関村北大街151号 北大資源大厦806号	+86-10-5887-6455

施設所在地略図



北海道大学シンボルマーク

本学構内に自生する「エンレイソウ」(オオバナノエンレイソウ＝大花延齢草：ユリ科トリリウム属の多年草）を図案化したもの。

昭和25年の公募による入選作を，本学創基120周年を機に修正を加え，平成８年９月の評議会において正式にシンボルマークとして決定された。

花弁，がく片で構成された六方（東・西・南・北・天・地）への広がりは，日本や世界へ向けての本学からの情報発信を意味している。

発　　行 ● 北海道大学総務部広報課
所　在　地 ● 〒060-0808　札幌市北区北８条西５丁目
電 話 番 号 ● 011－716－2111（代表），011-706-2610（広報課直通）
Ｅ メ ー ル ● bureau@hokudai.ac.jp
ホームページ ● http://www.hokudai.ac.jp/
発 行 年 月 ● 平成20年6月

表紙　北海道大学コミュニケーションマーク

大学のブランドイメージを高めるための広報活動の一環として，平成18年４月に制定。本学の特徴を積極的に情報発信するために北大オリジナルグッズに付して使用する。

マークのデザインはグラフィックデザイナーの佐藤卓氏によるもの。本学が平成18年で創基130周年を迎えたことから，本学の位置を中心に北海道を130度回転させた軌跡をデザインし，回転が知恵（IDEA）を，回転による軌跡が知識（KNOWLEDGE）を表している。

PRINTED WITH SOY INK
Trademark of American Soybean Association